広報 ながしま 4 2007
No.13 平成19年

長高魂 永遠に

高校再編に伴い3月末で廃止されることになった長島高校で閉校式が行われました。
校名は消えても長高“魂”は永遠に生き続けます。

フル・デュー・プランが始動

まちを夢と活力と福祉で満たす計画

平成19年第1回長島町議会定例会において、川添健町長が「施政方針」を述べました。新町まちづくりの重点項目を施政方針から抜粋します。

私は、「夢と活力ある　福祉の充実した長島町」を政策目標に掲げ、昨年の4月23日、新長島町長に就任し、10カ月が経過いたしました。

合併というこれまで経験したことのない新しいまちづくりに取り組んでまいりましたが、第1に旧町間の融和と、地域間格差の解消を念頭に、2人助役制を敷き、議会の皆さまとともに議論し、協力をいただきながら施策を展開いたしているところであります。

合併関連事業としては、新生長島町における町民の責務を定める5項目からなる「長島町町民憲章」を制定、町のシンボルとして町木に「椿」町花に「すいせん」を指定し、12月には、長島町誕生記念式典を挙行し、長島町の限りない発展を誓い合ったところであります。

また、各種計画策定については、「長島町後期過疎地域自立促進計画」、「長島町国民保護計画」、「長島町地域防災計画」を定めたほか、地方分権時代に適応した長島町を構築するため、「長島町行政改革大綱」を策定し、行政の組織・運営全般について点検を行い、行財政改革推進の基本とすることといたしました。

さらには、合併時に統一ができなかった水道料金の改定や、平成19年度から新たな任期となる消防団の再編を行い、初年度としては順調なスタートであったと認識しております。

わが長島町における財政環境は、平成17年度決算で見ますと、旧両町合わせた地方交付税と臨時財政対策債は43億7800万円ありましたが、義務的経費が41億6400万円で、財政構造の弾力性を示す経常経費比率は102・8％と高く、大変厳しい状況となっております。平成19年度においても、町税収入は、定率減税の廃止や所得税から住民税への税源移譲により一定の増加が見込めるものの、地方交付税の削減が予想されるため歳入の確保は依然厳しい状況にあるといえます。また、歳出においても社会保障関係経費の自然増や、合併による格差是正等社会資本整備の経費が見込まれることから将来の財政運営が圧迫されることが懸念されます。

しかしながら、町民のまちづくりに対する情熱と期待は止まるところがありません。その結果が平成19年度からスタートする長島町総合振興計画であります。私は、この**振興計画をフル・デュー・プランの愛称にいたしました。Ｆｕｌ（フル）は満たす、Ｄｒｅａｍの夢、Ｅｎｅｒｇｙの活力、Ｗｅｌｆａｒｅは福祉を意味し、長島町を夢と活力と福祉で満たす計画です。さらにＤｅｗとは小さな水滴という意味でもあります。すなわち、町民一人ひとりは小さく弱いけれど全町民で希望に満ちたまちづくりを推進していくことが、フル・デュー・プランであります。**この計画に掲げた6項目の総合的な推進方策は、第1に夢と希望に満ちたまちづくり、第2に快適で住みよいまちづくり、第3に活力あるまちづくり、第4に健康で生きがいの持てる福祉のまちづくり、第5に地域の特性を生かした教育・文化のまちづくり、第6は自主性、自立性が高く町民が主体のまちづくりであります。また、4月1日から、業務を開始いたしました福祉事務所の円滑な運営と事務事業の充実であり、行政組織の一部を整理合理化し、町民にわかりやすいスムーズな行政運営を図ることであります。

政策の推進については、各種の事業計画や予算に基づき、職員の力に依るところが大であり、寸時の停滞も許されないところであります。私は、昨年9月「改善への五則」を定め、①笑顔の対応、②スピード、③知恵と汗、④事業効率化への努力、⑤夢への挑戦をお願いして、窓口対応や政策向上に向け、より強力に推進してまいります。

●予算の大綱

平成18年度の地方交付税と臨時財政対策債を合わせると47億2200万円が見込まれ、合併による財政措置等により普通交付税交付額が当初見込以上に交付されることになりましたが、人件費、扶助費、公債費の義務的経費が40億4300万円の予算となる見込であります。

平成19年度予算編成に当たっては、住民の要望を十分にしん酌（しゃく）し、必要と認められる行政需要に積極的に対応するとともに、分庁方式による事務事業の簡素化や事業の峻別、受益者負担の適正化な

ど効果的・効率的な施策の推進に努めることといたしました。

歳入面については、普通交付税が前年度に比べ2億4000万円増の37億4000万円、交付税の減額分を補う臨時財政対策債は前年度に比べ2700万円減額の2億3300万円となっております。

このような中、平成19年度は継続事業の実施や合併前の差異の解消のほか、福祉事務所の開設などに重点をおいた予算編成となりました。ハード面では道路新設改良をはじめ、港湾整備事業、基盤整備事業、林道整備事業が主なものとなっています。ソフト面では、少子化対策事業として乳幼児医療費助成事業や延長保育、活性化対策として、長島造形美術展の開催や韓国吉祥面との国際交流などであります。

この結果、一般会計当初予算は総額で84億8300万円となり、平成18年度当初予算と比較しますと、3億6900万円の増額となったことから、財源不足を補うため、財政調整基金2億5000万円を充てたところであります。また、各特別会計を含めた予算の総額は、144億7000万円となりました。

●具体的な施策

先ず、本町発展の源となる産業振興についてでありますが、農業は、消費者が食に対して安心・安全への要求が高まっており、生産基盤や農村環境の整備および環境にやさしい農業の推進が必要となっています。一方高齢化に伴う生産活動の省力化促進、担い手の育成も急がれるところであります。そこで、畑地帯総合土地改良事業蔵之元地区、山寺地区基盤整備事業、口之福浦地区基盤整備事業、中山間地域総合整備事業東南部地区の推進を図るとともに、新規地区採択へ向けての計画策定を土砂崩壊防止事業、農道環境整備事業、中山間農地防災事業について実施いたします。

林業は、林道五郎地平線の測量設計と県単林道整備白瀬線開設事業を推進するとともに、イノシシ等有害鳥獣対策にも取り組んでまいります。

水産業は、三船漁港整備交付金事業による物揚場等の整備や町単独事業では観音漁港、汐見漁港の整備により、生産基盤の強化を図りながら、引き続き後継者対策や離島漁業再生支援交付金事業による獅子島地区漁業の活性化を支援いたします。

商工業の振興は、平成18年度に合併した観光協会や本年4月に合併しました商工会との連携を図りながら活力ある商店街形成を支援してまいります。

また、各種大会の賞品に地元商店の商品券利用も積極的に行います。

●交通網

県道は、長島宮之浦港線本町地区の整備促進および平尾地区の採択、葛輪瀬戸線本浦地区の整備促進、さらに川床平尾線の整備促進について働きかけを強めてまいります。

町道は、平尾浜漉線、川床梅ノ木山線を交付金事業で、北方崎線、白瀬本浦線、平尾浜漉線等町単独事業の路線については、合併特例債、過疎対策事業債、辺地対策事業債を活用し、改良を進めます。

港湾は、継続事業として本浦港、唐隈・浜漉港、獅子島港を交付金事業や国庫補助により整備を促進します。

●保健福祉

福祉事務所の開設準備を進めてまいりましたが、いよいよ4月1日から町民福祉課に事務所を置いて業務を開始しました。組織の体制を整え、県から事務の移譲を受ける生活保護や児童扶養手当等の事務に加え、これまで町で行ってきた障害者福祉を含め

た福祉全般にわたり業務が一元化されることになりますので、より迅速で、よりきめ細やかに町民の需要に対応してまいります。

高齢者福祉は、町内巡回バス路線の見直しを進め、利便性の高い路線を図りながら、引き続き温泉入浴券の支給デイサービス事業を行うなど、各種の対策を推進します。また、シルバー人材センターや各老人クラブの活動支援や地域包括支援センターによる予防介護に努め、健康と福祉の充実を図ります。

児童福祉は、将来の長島町を担う子供たちを育むため、保育所の保護者負担金軽減や延長保育等特別保育対策事業により、子育て支援を強力に進めます。

保健予防は、今年度新たに2歳児までの医療費を全額補助するほか、小学3年就学時までの保護者の負担を軽減いたします。また、生活習慣病予防の啓発や各種健診を充実するとともに、平尾診療所に画像読取装置を導入し医療機関とのネットワークを整備し、診療体制を強化いたします。

●環境衛生

ごみの減量化は、地球規模での取組みが求められていますが、町民の理解も高まりを見せておりますので、衛生自治団体連合会を中心として分別、減量化を更に推進することで、資源循環型社会の構築を図ります。

生活排水処理は、現在進めている各地区、各方式での処理方法に従い、事業推進を図り、水質浄化を進めます。

簡易水道事業は、旧両町の料金統一が図られましたので、水道水の安定供給のため、本年度旧長島町地区の水道施設台帳整備に着手します。

●教育

「長島を担う創造性豊かな魅力ある人材を育む郷中教育・文化のまちづくり」を念頭に学校教育、社会教育の充実や特色あるスポーツの振興、薫り高き文化の醸成に努めます。

幼児教育は、預り保育や地域の特性を生かした教育プログラムの実践に努めるとともに、施設の補修を行います。

小中学校は、校舎の維持補修工事を進め、安全管理に万全を期するとともに、基礎的学力の向上に努めます。また、今年度新たに、町単独事業として、鷹巣小学校で放課後子ども教室推進事業を実施いたします。

生涯教育は、各種学級の開設や社会体育事業を拡充し、町民の学びの環境づくりに努めます。また、文化協会の支援や自主文化事業による芸術鑑賞の機会を提供してまいります。さらに、総合町民体育館の駐車場拡張を行い、生涯スポーツ、競技スポーツの振興を図ります。

●地域振興

これまで20年間実施しておりましたあづま造形美術展を新生長島町を代表するイベントとして、また、町民の融和と力を結集して、「第1回長島造形美術展」を開催し、長島から大きな感動を世界へ発信すると同時に、観光ともタイアップした保存施設の整備に努めてまいります。

次に、緊急な課題として、この3月で閉校することとなりました長島高校の跡地対策がありますが、鹿児島県や各方面との連携を図りながら、定住促進につながるよう企業誘致運動を進めてまいります。

●魅力ある観光地づくり

4年後は、九州新幹線が全線開通し、九州管内での観光移動が大きく変化するものと予測されます。これに対応して、いち早く魅力ある観光地づくりに努力する必要があります。幸いにして、黒之瀬戸大橋公園を起点にした上り浜海岸、小浜海水浴場までの西海岸には、県からも大きな関心をいただいております。町としても県との連携を強めながら、農林水産物の販売促進、夕日、鶴の北帰行、雲仙天草国立公園等豊かな自然との融合が図られた観光ルートの整備が急がれており、本年度がスタートの年と位置づけているところであります。更に、町民が誇りをもてる個性豊かなまちづくりのため、長島町ふるさと景観条例を制定し、町民はもとより、国、県と一体的な街並みづくりに努めてまいります。

公共事業を含めた諸施策の充実を図ることは重要でありますが、健全財政を保つということが基本であります。より具体的には、平成18年度から取り組んでおります経常収支比率、公債費比率、起債借入の適正化に注意しながら、ヤミ債の解消など持続可能な財政の運営に努めてまいります。町の貴重な財源を有効に活用し、最大の行政効果をあげるため、全職員一丸となって努めてまいりますので、町民各位と議会の皆さまのご理解とご協力を切にお願いいたします。

フル・デュー・プラン初年度の一般会計予算は

84億8382万2000円

平成19年第1回長島町議会定例会が3月9日から22日まで開かれました。平成19年度一般会計予算やふるさと景観条例の制定、長島町副町長の定数を定める条例の制定など議案31件、陳情2件を採択しました。

一般会計予算

平成19年度一般会計予算は、総額84億8382万2千円で対前年度の当初比伸び率は4・5%の増となっています。これは、福祉事務所開設に伴う生活保護費の増（民生費）やまちづくり基金の積立金（総務費）などの増額によるものです。

歳入

町税などの自主財源については、構成比わずか14・6%と低く、地方交付税が歳入の50・6%を占めるなど、依存財源に頼る構成となっています。

歳入の内訳は表1のとおりです。

歳出

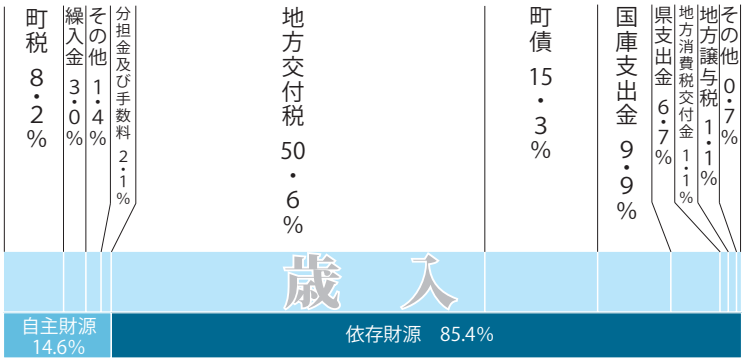
目的別歳出における主な項目の構成比は表2のとおりで、民生費23・5%、公債費18・2%、土木費15・4%の順となっています。

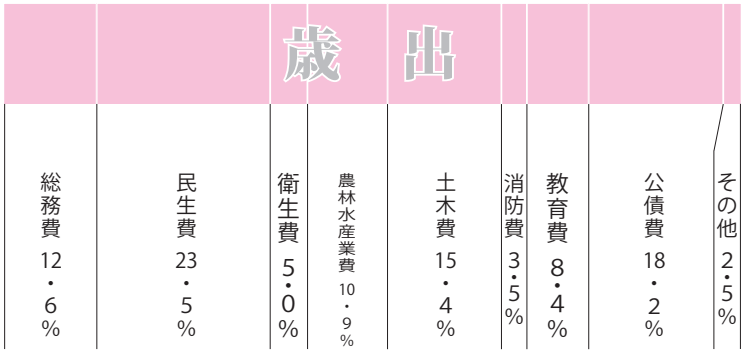
表1

	項　目	予算額（千円）	構成比（%）
自主財源	町　税	639,125	8.2
	分担金及び負担金	174,202	2.1
	繰入金	256,669	3.0
	その他	116,436	1.4
	小　計	1,240,432	14.6
依存財源	地方譲与税	94,421	1.1
	地方消費税交付金	95,000	1.1
	地方交付税	4,293,000	50.6
	国庫支出金	841,320	9.9
	県支出金	564,689	6.7
	町　債	1,296,200	15.3
	その他（使用料及び手数料・財産収入・寄付金・繰越金・諸収入・利子割交付金・配当割交付金・株式等譲渡所得割交付金・自動車取得税交付金・地方特例交付金・交通安全対策特別交付金）	58,760	0.7
	小　計	7,243,390	85.4

表2

項目	予算額（千円）	構成比（%）
総務費	1072,596	12.6
民生費	1,994,149	23.5
衛生費	427,830	5.0
農林水産業費	920,815	10.9
土木費	1,308,107	15.4
消防費	293,071	3.5
教育費	709,313	8.4
公債費	1,547,302	18.2
その他（議会費・商工費・災害復旧費・予備費）	210,639	2.5
歳出合計	8,483,822	100





行政用語の解説

■歳入
会計年度における地方自治体等の収入

■歳出
会計年度における地方自治体等の支出

■地方交付税
国に納めていただいた税金を一定の基準により国から交付される税

■町税
町民税、固定資産税など町民の皆さんが納める税金

■繰越金
前年度から本年度へ持ち越したお金

■繰入金
町の基金などから繰り入れたお金

■国庫・県支出金
各種事業に対する国・県から交付される補助金

■町債
町が借り入れたお金

■総務費
全般的な管理事務、企画調整事務、財政事務、選挙事務などの経費

■民生費
社会福祉、身体障害者、老人福祉、児童福祉などの経費

■衛生費
保健事業、感染症予防、廃棄物処理などの経費

■農林水産業費
農・林・漁業振興対策の経費

■土木費
道路、橋りょう、河川、港湾、公営住宅などの経費

■消防費
消火、防災防除、災害時被害軽減などの経費

■教育費
教育委員会、小・中学校、社会教育などの経費

■公債費
事業を行うために借り入れたお金の償還金

中継システムが設置される議場

平成19年度の主な事業をまとめました

（単位：千円）

主な事業 NO.1

夢づくりの施策

《建設課》

- 茅屋口之福浦線、指江川内線、管木三角線、広野中央線、汐見線、長崎原線、枯木山線の測量設計・・・・・6,000
- 茅屋口之福浦線、指江川内線、広野中央線、汐見線、長崎原線、枯木山線、浦底杉ノ段線、小島加世堂線、川床脇崎線、鷹巣三船線の工事・・・・・・24,000
- 平尾浜漉線の改良・・・・・・・・・・・・106,476
- 川床梅ノ木山線の改良・・・・・・・・・・122,170
- 北方崎線の改良・・・・・・・・・・・・・20,830
- 白瀬本浦線の改良・・・・・・・・・・・・47,002
- 川床梅ノ木山線、指江川床線、川床加世堂線、川床市来崎線、平吹山寺線、町道７号線、蔵之元浜漉線、山門野汐見線、迫之前線、小田海岸線、鷹巣杉ノ段線、真茭添線、町道19号線平尾蔵之元線等の改良・・・・・・・・・・・・・・・・300,000
- 平尾浜漉線、浜漉茅屋線の改良・・・・・・53,002
- 本浦港の整備・・・・・・・・・・・・・145,093
- 唐隈港、浜漉港の整備・・・・・・・・・・96,222
- 獅子島港（御所ノ浦、柏栗、湯ノ口）の整備・・・・・154,630
- 唐隈港の測量、小浜港の整備・・・・・・・・5,000

《総合管理課》

- 町長、副町長室の模様替えなど・・・・・・・1,400
- 指江庁舎内の空調設備工事・・・・・・・・・777

《総務課》

- 役場庁舎へ議会中継システムを設置する工事・・・・・22,279

《企画財政課》

- ながしま造形美術展（仮称）・・・・・・・10,000

活力の施策

《農林課》

- オートモア草払い機の購入・・・・・・・・・・1,154
- イノシシ捕獲檻（20基）設置の補助と広野地区の堆肥舎の敷地補修・・・・・・・・・・・・・1,661
- 農業制度資金への利子補給・・・・・・・・・1,532
- 耕作放棄地の発生防止や多面的機能を確保するための交付金・・・・・・・・・・・・・・・48,531
- 蔵之元、城川内、汐見公民館の空調、排水設備、トイレの工事・・・・・・・・・・・・・・・・9,750
- 浦底公民館の空調、トイレの改修、合併浄化槽などの補助・・・・・・・・・・・・・・・・・4,150
- 優良な繁殖雌牛の導入や保留の補助・・・・・・1,000
- 長島町産の子牛を肥育素牛として導入し、一貫経営を促進・・・・・・・・・・・・・・・・・1,200
- イノシシなどの捕獲に対する補助・・・・・・・1,922
- 間伐や除間伐の補助・・・・・・・・・・・・2,500
- 長島地区森林組合や県森林整備公社への補助・・・・・6,200
- 平尾、川床、山門野の除間伐・・・・・・・・・2,706
- 林道白瀬線の整備・・・・・・・・・・・・20,155
- 萩之牟礼の治山の工事・・・・・・・・・・・4,148
- 林道五郎地平線の測量設計・・・・・・・・13,820

《耕地課》

- 伊唐大橋の航路障害灯、航路橋脚灯の修繕・・・1,309
- 伊唐大橋の航路標識、航空障害灯の点検・・・・・1,355
- 山寺地区の基盤整備・・・・・・・・・・12,634
- 大道地区の農道改良・・・・・・・・・・12,810
- 脇崎地区の農道改良・・・・・・・・・・・・8,200
- 口之福浦地区の基盤整備・・・・・・・・13,136
- 蔵之元地区の基盤整備・・・・・・・・・・60,606

《建設課》

- 道路台帳の整備・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・5,000
- 田尻地区に公営住宅の新築（木造平屋１棟２戸）・・・・・38,045

《水道課》

- 町内の配水管の移設工事など・・・・・・・25,000
- 鷹巣の集落排水施設の管理・・・・・・・・15,912
- 汐見の集落排水施設の管理・・・・・・・・・5,448
- 幣串の集落排水施設の管理・・・・・・・・・6,108
- 町単独分の浄化槽の放流工事・・・・・・・・1,800
- 浄化槽60基の設置工事・・・・・・・・・58,540

《水産商工課》

- 稚魚等の放流・・・・・・・・・・・・・・・・6,550
- 水産物の販売対策促進・・・・・・・・・・・500
- 海峡おさかなグループの販売対策促進・・・・500
- 工夫できる漁業、広い視野を持った漁業後継者の育成・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4,100

主な事業 NO.2

●航路標識の設置１基、修繕１基・・・・・・・・・1,600
●地域の創意工夫を生かした取り組みで、離島漁業の活性化を図る・・・・・・・・・・・・・・・17,504
●三船漁港の整備・・・・・・・・・・・・・100,006
漁港（観音、汐見）の補修や整備・・・・・・10,000
●商工業の振興・・・・・・・・・・・・・・・・・・4,420
●夏祭り大会・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1,500
●東泉望の送揚ポンプなどの修繕・・・・・・・・・1,485
●東泉望、長島温泉センターの管理委託・・・19,566
●長島温泉センターの泉源揚湯状況の調査・・・・・1,880
●長島温泉センターのろ過材を詰め替える工事
・・・・・3,528
●三船の生活排水などの整備・・・・・・・・100,027
●水産種苗センターの管理・・・・・・・・・・25,162
《事業推進課》
●黒之瀬戸大橋公園の整備・・・・・・・・・・21,120
《総務課》
●防災無線の個別受信機を購入・・・・・・・・・・3,500
●防犯灯の設置・・・・・・・・・・・・・・・・・2,103
●カーブミラー、ガードレールの整備・・・・・・・2,300
●消防団が災害時等に使用する通信用無線機の更新、消防団活動服等の購入・・・・・・・・・・・・・7,941
《企画財政課》
●巡回バスの運行補助・・・・・・・・・・・・・16,989
●韓国の吉祥面との国際交流・・・・・・・・・・・1,900
●川床コミュニティセンターの側溝工事・・・・・・1,800

福祉の充実

《町民福祉課、福祉事務所》
●民生委員の活動費・・・・・・・・・・・・・・・6,504
●社会福祉協議会の運営補助・・・・・・・・・・11,617
●重度の身体障害者に対し、日常生活用具を給付または貸与・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2,204
●重度心身障害者の医療費の自己負担分を助成
・・・・・27,090
●身体障害者の更生医療給付、補装具給付・・13,095
●福祉作業所（ぽんぽこ村、くれよん塾）の運営補助
・・・・・6,409
●障害者、障害児が自立した日常生活や社会生活を営むための支援・・・・・・・・・・・・・・・・3,081
●在宅の重度障害者に対する手当の支給・・・10,535
●在宅の障害者（児）が在宅介護・訓練を受けるための給付費・・・・・・・・・・・・・・・・・・45,171
●障害者（児）が施設に入所し、治療、養護または更正に必要な指導、支援・・・・・・・・・・122,311
●老人憩いの家（平尾）の空調工事・・・・・・・・2,552
●温泉入浴券の支給・・・・・・・・・・・・・・・3,960
●在宅介護支援センター（桃源郷、あかね園）の運営委託・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・5,999
●養護老人ホームへの入所者の支援・・・・117,100
●要介護、ひとり暮らしの高齢者などへネットワークをつくり声かけ、見守りを行う活動の促進・・573
●高齢者訪問給食サービス・・・・・・・・・・・・・・・・6,300
●80 歳以上の高齢者全員に祝い金を支給し、長寿を祝い、敬老の意を表す・・・・・・・・・・・・・3,644
●要援助高齢者などの寝たきり防止や介護者の負担軽減を図るための住宅改造費・・・・・・・・・・・3,200
●介護保険サービスの対象とならない高齢者に対し、介護予防や日常生活上の支援・・・・・・・43,366
●老人クラブへの助成・・・・・・・・・・・・・・2,125
●シルバー人材センターの運営補助・・・・・・・・・2,136
●ひとり親世帯の医療費を助成・・・・・・・・・・2,730
●虐待、非行などの児童相談・・・・・・・・・・・1,644
●母子家庭に手当を支給し、生活の安定を図る
・・・・・40,670
●母子（またはこれに準ずる）家庭を施設に入所させ保護し、自立促進のための生活支援・・・・・・・4,709
●生活保護の扶助・・・・・・・・・・・・・・164,076
●生活保護のシステム導入ほか・・・・・・・・・・9,131
《保健衛生課》
●後期高齢者の医療制度が改正されるための準備費
・・・・・7,298
●乳幼児から老人までの予防接種・・・・・・13,043
●結核予防のためのレントゲン健診やＢＣＧ接種
・・・・・4,386
●40 歳以上を対象に健康診断を実施・・・・37,682
●生ごみ処理機 25 基、コンポスト 10 基の購入費用の補助・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・650
●火葬場「不知火苑」の管理運営・・・・・・10,812
●家庭ごみの収集、運搬、処理の経費・・・123,349
●し尿の運搬、処理の経費・・・・・・・・・・56,344
●後期高齢者制度の創設に伴うシステム改修
・・・・・14,805
●国保の一般被保険者の入院、外来、歯科、調剤などの医療費・・・・・・・・・・・・・・・・949,980
●国保の退職者保険者などの入院、外来、歯科、調剤などの医療費・・・・・・・・・・・・・・165,857
●国保の一般被保険者がはり、きゅうなどを施術するときの負担・・・・・・・・・・・・・・・・・・7,160
●国保の退職者保険者などのはり、きゅうなどを施術するときの負担・・・・・・・・・・・・・・・・575
●老人医療受給者の医療費・・・・・・・・・・・1,867,410
●老人医療受給者がはり、きゅうなどを施術するときの負担 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・12,764
●要介護１以上の訪問介護、通所介護、通所リハビリ等の補助・・・・・・・・・・・・・・・・・180,000
●要介護１以上のグループホーム等の利用補助
・・・・・100,000
●要介護１以上の特別養護老人ホーム等の利用補助
・・・・・430,000

主な事業 NO.3

●要介護１以上の入浴補助用具、腰掛便座等の補助
・・・・・1,200
●要介護１以上の介護住宅の改修補助・・・・・・・3,600
●要介護１以上の方で基準額を超える差額分の補助
・・・・・15,600
●要介護１以上の施設、ショートステイ利用時の本人負担額と基準負担額の差額補助・・・・・・46,800
●通所により運動機能の向上、栄養改善、口腔機能の向上を行う・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4,070

《診療所》
●平尾診療所にレセプト処理システムの購入
・・・・・12,600
●鷹巣診療所の給食用に冷蔵庫を購入・・・・・800

少子化対策

《町民福祉課、福祉事務所》
●子宝お祝い金の支給・・・・・・・・・・・・・・・3,410
●保育園の運営・・・・・・・・・・・・・・・385,181
●幣串、伊唐保育園の運営・・・・・・・・・・・・8,877
●保育園（川床、東、本浦、平尾、まこと、指江）の延長保育に対する補助・・・・・・・・・・・28,916
●保育園（東、本浦、平尾、まこと）の世代間交流に対する補助・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1,000
●保育園（東、本浦、平尾、まこと）の育児講座に対する補助・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1,000
●保育園（川床、平尾、まこと、指江）への小学校低学年の受入に対する補助・・・・・・・・・・・・2,000
●保育に欠ける放課後児童を保育園（川床、平尾、まこと、指江）で受け入れるための補助・・・・・・5,572
●小学校終了前の児童に対し、児童手当の支給
・・・・・103,960

《保健衛生課》
●出産時に育児一時金を支給・・・・・・・・・14,000
●妊婦、乳幼児の健診や妊婦、育児教室の実施
・・・・・5,578
●乳幼児などの医療費の患者負担に対する助成
・・・・・10,471

教育の充実

《教育委員会総務課》
●教職員住宅の修繕・・・・・・・・・・・・・・・2,500
●老朽化した指江、蔵之元、城川内、伊唐の教職員住宅の解体・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3,944
●各小学校の修繕・・・・・・・・・・・・・・・・5,190
●城川内小体育館をトイレ水洗化の工事・・・・・・2,600
●鷹巣小のトイレ、校舎外壁の防水工事・・・・・・4,170
●蔵之元、城川内小の法面保護工事・・・・・・・・1,050
●各中学校の修繕・・・・・・・・・・・・・・・・2,900
●鷹巣中、川床中の遠距離通学生への定期券補助
・・・・・2,520
●長島中の管理校舎のモルタル落下を防止する工事
・・・・・14,900
●川床中の校舎屋根の防水工事・・・・・・・・・・7,900
●幣串幼稚園の屋根の防水工事・・・・・・・・・・4,100
●私立幼稚園（あおい）の保育料の一部を補助
・・・・・3,328
●給食運搬車の購入・・・・・・・・・・・・・・・1,360

《教育委員会学校教育課》
●英語指導助手（ＡＬＴ）を設置し児童、生徒の英語力のアップを目指す・・・・・・・・・・・・10,797

《教育委員会社会教育課》
●放課後こども教室（鷹巣小）、生涯学習学級、家庭教育学級、高齢者学級・・・・・・・・・・・・・5,024
●町図書館（指江、鷹巣）に書籍の購入・・・・・・2,000
●劇団四季、子ども芸術劇場・・・・・・・・・・・3,045
●自治公民館スポーツ大会、マラソン大会、ウォーキング大会・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3,200
●グラウンドゴルフセットの購入・・・・・・・・・1,260
●Ｂ＆Ｇ武道館と管理塔の屋根の全面改修・・10,500
●Ｂ＆Ｇプールのフェンス、管理塔の支柱などの修繕
・・・・・2,000

財政健全化対策

《企画財政課》
まちづくりのための基金（貯金）・・・・・200,000

平成19年度は行政改革でこんな経費を節減します

特別職の給与カット
（町長10%、副町長・教育長５%カット）
２１２万６０００円の減

議員報酬の３%カット
１６８万１０００円の減

管理職手当の率支給を定額支給へ
（総務課長４万円、企画財政課長・総合管理課長３万６０００円、その他の課長３万２０００円）
９４万２０００の減

職員の時間外手当・旅費の見直し
７２３万３０００円の減

定員適正化計画に基づく職員の採用者を削減
６，２６２万６０００円の減

補助金・負担金の見直し
事業費補助金、運営費補助金等
７３５万１０００円の減

節減の総額
８，１９５万９０００円

個性豊かな住み良い町を創出

ふるさと景観条例を制定

この条例は、町の豊かな海・山の美しい自然や歴史的文化遺産を生かしながら、地域住民の意見を踏まえたうえでふるさと景観づくりを推進し、魅力ある個性豊かな住み良い町を創出しようとするものです。

ふるさと景観づくりとは町や町民等が行う次に掲げる事業をいいます。

- 道路や港湾等周辺または民有地の景観保全と、新たな景観形成をするための事業
- ゾーンごとに特色ある路傍植栽や自然石を利用した、新たなふるさと景観を創出するための事業
- 個人の住宅やその周辺における魅力ある個性豊かなオープンガーデンづくり事業
- 自然景観と調和した快適な生活ができるふるさと景観づくりのための事業
- 集落および団体等が、企画立案した自然と調和したふるさと景観づくりのための事業

景観づくりの具体的な目標

- 町花・町木を中心とした花と緑が溢れるまちづくり
- 雲仙天草国立公園区域の景観を守り育てる運動推進
- 東シナ海の夕日と段々畑、黒之瀬戸の渦潮、離島の島々、養殖生簀群、風力発電風車、鶴の活用等を観光に生かす展望公園づくり
- 自然生物にやさしい水辺環境等の保全
- 石積みを用いた自然にやさしい道づくり
- 住民総参加の沿道修景づくり
- 里山の原風景を生かした魅力ある景観づくり

↑上揚の道路沿いで咲き誇る梅の花

ふるさと景観協定の申請

美しい魅力あるふるさと景観づくりに協力し、活動しようとする団体等は必要な事項について協定を締結し、町に認定を申請してください。

ふるさと景観協定の認定

町は申請された協定が、ふるさと景観協定に寄与するものであると認めたときは、これをふるさと景観協定として認定します。

表彰

町長は、長島町らしいふるさと景観形成に寄与していると認められる建築物または工作物の所有者、設計者および施工者等を表彰します。

表彰の対象は

- 建築物
- 工作物（街灯・門・生垣・柵・自然石利用の石積み等）
- 植栽（花・木）
- 個人のオープンガーデン
- 道路・河川・海岸等の美化活動
- 個人および団体が行う景観形成に貢献した者等

助成

町長は、次に該当するものに対し、経費の一部を助成します。

- すぐれたふるさと景観形成に寄与すると認められる、集落活動に要する経費
- ふるさと景観協定を締結した者の中から、景観形成に寄与すると認められる活動に要する経費
- その他町長が適当と認める事業に係る経費

町民・事業者・町が協働し美しい景観を作りましょう。

「助役」から「副町長」に名称が変わります

地方自治法の改正に伴い、平成19年4月1日から全国の市町村において、これまでの「助役」の職は「副市町村長」に改正されます。この改正により、本町では4月1日から「助役」は「副町長」という名称となります。

収入役制度が廃止され「会計管理者」を設置します

地方自治法の改正により、特別職である「収入役」制度が廃止され、会計事務を行う一般職の「会計管理者」を置くことになりました。本町では行財政改革の一環としてすでに収入役を廃止し、助役が兼務していましたが、4月1日から「会計管理者」（会計課長を兼務します）を設置し会計事務を行います。

若者たちの声があふれていたことを忘れないで

↑ＯＢと卒業生が一緒になって校歌を斉唱

↑ＯＢが閉校の思いを込めた歌を披露

↑教室には思い出の写真が飾られた

↑最後となった卒業証書の授与

58年の歴史に幕
長島高校　閉校式

高校再編のため３月末で閉校した鹿児島県立長島高等学校で３月２日、卒業式と閉校式がありました。最後の卒業生24人が学びやを後にするとともに、58年の歴史に幕を下ろしました。

卒業式には、最後の卒業生のほか、ＰＴＡや長島高校が統廃合される鶴翔高校の本町出身者44人らが出席しました。松元洋一校長は「伝統をもつ長高の校訓を胸に刻んで、これからも感謝の念を忘れず、一日一日を大切に生きてください」と式辞を述べ、鶴翔高校の長岡拓志君（２年）が「私たちは皆さんの後輩です。先輩方の思いを受け継ぐことができればと参列しました。長高精神を受け継ぎ、鶴翔高校の伝統を築きます」とあいさつ。普通科２人、商業科22人の生徒が新しい道に踏み出しました。

続いて行われた閉校式では、生徒や教職員、ＯＢ、前職員、地域の人たち約３００人が出席。鹿児島県立長島高等学校閉校記念事業実行委員会の小田安朗会長が「たとえ存在そのものが消滅したとしても、心の中の存在は不滅です。長島に高校があったことを、平尾の丘に若者たちの声があふれていたことを忘れずにいてください」と万感の思いを込めてあいさつしました。

続いて、東京で働きながら音楽活動を続けているＯＢの谷口修一さん（24）が、閉校式のために作った歌を披露した後、最後の卒業生とＯＢがステージで一緒に校歌を斉唱して締めくくられました。

長島高校は、鹿児島県立西長島高等学校として、昭和23年３月に設置認可され、定時制本科農業科、別科家庭科、野田分校、東長島教場がおかれました。昭和24年３月に野田分校が独立し、昭和27年10月に鹿児島県立長島高等学校と改名されました。昭和48年６月に平尾に移転。平成19年３月、高校再編により閉校。

Interview
インタビュー

最後の卒業生
藤川裕太さん（18）

卒業後は熊本の専門学校に通います。3年間毎朝、獅子島から頑張って通学したのが思い出です。
父も長高の卒業生で、歴史ある学校がなくなるのは寂しいです。

平成10年度卒業生
渡　千夏さん（26）

長高ではのびのびと学校生活を送らせてもらっていました。楽しかったことばかりが思い出です。
後輩がいなくなり、校歌が聞けなくなるのが寂しいです。思い出がいっぱい詰まった校舎がもったいないです。

最後のPTA会長
邑山　初徳さん（43）

今日、次のない最後の卒業式で卒業証書をもらった24人の卒業生たちは、非常に寂しい思いをしてきました。あまりに少人数で涙が出てきました。
それでも、少ない人数で体育祭や文化祭など精一杯頑張って盛り上げてきてくれました。
閉校式の日を迎え、たくさんの地元の皆さんの協力があり、感謝しています。

長島一周駅伝を創設（元教員）
永田健太郎さん（90）

ホームルームで「出水市で長高はどこにあるのと聞かれました」と生徒が発言したのをきっかけに、「長島高校をアピールしないといけない」と思い駅伝部をつくり、九州大会に出場するほどまで強くなりました。これが長島一周駅伝へとつながりました。
手におえない生徒を駅伝部に入部させ、立派な生徒に育ちました。その生徒たちも70歳を超えました。
閉校は時代の流れで仕方がないでしょう。物事は発展的に考えていきたいです。

十数年前教壇に立っていた
鈴木紀郎さん（66）

閉校と聞いたときは寂しい思いがしました。あらためて来てみて、勤務していた7年間の思い出、生徒とのかかわりを思い出し、なんとか残すことはできなかったのかなと感じます。
長島に一つは高校がほしいと思うので惜しい気がします。みんなの心の中にはいつまでも残ると思うので、その気持ちを大切にしてほしい。

長島高校前でお店を経営
佐々木アヤ子さん（76）

長高が平尾に移転後すぐに店をオープンして一人で切り盛りしてきました。朝、昼、夕といっぺんに生徒がやってきて、ラーメンを1時間に45杯作ったのを覚えています。
「高校生は怖いよ」とよく言われましたが、生徒たちは悪そうに見えても、純情でした。万引きは一度もありませんでした。
忙しいのが生きがいでしたが、長高がなくなって寂しくなります。跡地に何かあったほうが活性化します。高校周辺の方もそう思われているでしょう。

農業委員会委員７人を選任

町長が長島町農業委員会委員７人を選任し、選挙で当選した委員16人と合わせて計23人の委員全員が決定しました。これを受けて23日、農業委員会総会が開かれ、会長に井手初氏、会長代理に田島廣行氏が就任しました。選任された委員を紹介します。（議席番号順）

市尾水代（町議会推薦）
４３歳・鷹巣

荒川和昭（町議会推薦）
５９歳・平尾

増田義勝（土地改良区推薦）
７０歳・山門野

脇田恵子（町議会推薦）
５２歳・蔵之元

礒永秀生（町議会推薦）
６３歳・諸浦

山口正成（共済推薦）
５７歳・浦底

宮路義輝（農協推薦）
５３歳・鷹巣

5地区を対象に 乗合タクシー制度

４月１日から巡回バスの運行ダイヤが改正されました。これに伴い、浦底岳と犬鹿倉地区への運行が廃止されました。その結果、町内の公共交通白紙地域は、杉ノ段、仁田原、菅之原地区を加えた5地区となり、この地区の住民は、代わりに乗合タクシーを利用できる制度が整備されました。

制度の内容は次のとおりです。

・利用できる時間
月～金曜の午前８時～午後２時

・対象となる行き先
役場、町内の病院・温泉

・料金
片道１００円

標語で飲酒運転撲滅を訴える

阿久根警察署主催の飲酒運転撲滅標語コンクールの入賞作品が決定しました。飲酒運転を阻止するために多数の子どもたちが応募。その中で見事入賞した作品を紹介します。

最優秀賞

ダイジョウブ　その一言が　ジゴク行き
山下小（阿久根）４年　熊谷　杜百

優秀賞

ちょっとまって　その一杯が　事故のもと
川床小６年　崎迫　愛香

酒飲んで　運転するな　お父さん
鷹巣小６年　桐野　能徳

飲酒運転　家族の幸せ　うばわないで！
伊唐小３年　鴨川総一郎

入選

やめよう　飲酒運転　事故のもと
田代小（阿久根）６年　大村　公也

飲酒運転　墓場まで　一直線
伊唐小３年　尾ノ上愛花

ちょっとまて　飲酒運転　いのちとり
平尾小４年　山下　衿菜

ちょっとまて　その一てきが　事故のもと
本浦小５年　水永　魁人

これくらいと　飲酒運転　命とり
西目小（阿久根）４年　猿楽　知美

町職員の給与等を公表

町職員に支払われる給与や定員管理などのあらましを国の基準に基づいて公表します。
掲載内容については、合併後の状況を掲載してあります。従って、掲載できる情報がないものについては「―」としてあります。

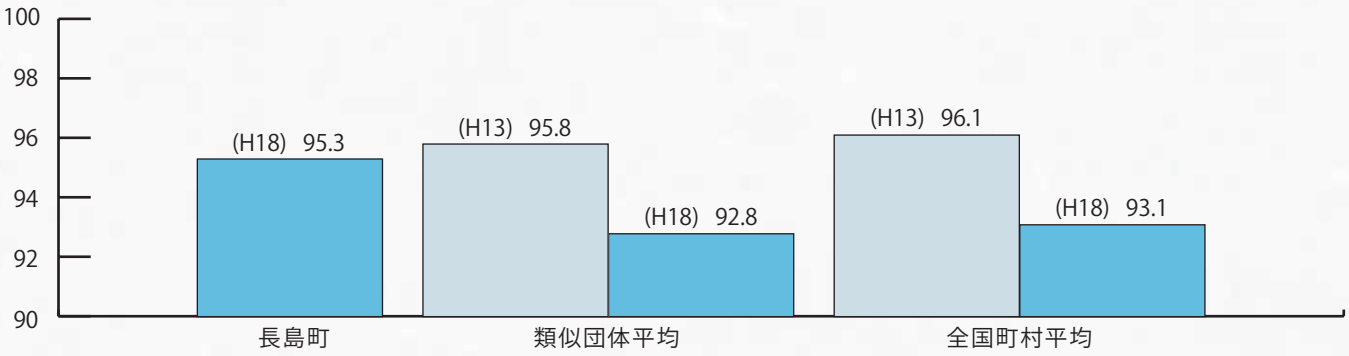
●総括

職員給与費の状況（平成 18 年度普通会計予算）

区　分	職員数	給与費				一人当たり給与費
		給　料	職員手当	期末・勤勉手当	計	
１８年度	167 人	734,691 千円	106,101 千円	311,334 千円	1,152,126 千円	6,898 千円

（注）１　職員手当には退職手当を含まない
　　２　職員数は、平成１８年４月１日現在の人数

ラスパイレス指数の状況（各年４月１日現在）



（注）１　ラスパイレス指数とは、国家公務員の給与水準を 100 とした場合の地方公務員の給与水準を示す指数
　　２　類似団体平均とは、人口規模、産業構造が類似している団体のラスパイレス指数を単純平均したもの

●職員の平均給与月額、初任給等の状況

職員の平均年齢、平均給料月額及び平均給与月額の状況（平成 18 年４月１日現在）

一般行政職

区　分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額	平均給与月額（国ベース）
長島町	47.3 歳	374,476 円	406,687 円	392,301 円
鹿児島県	42.9 歳	355,400 円	427,700 円	391,800 円
国	40.4 歳	328,477 円	―	381,212 円
類似団体	43.3 歳	329,773 円	367,862 円	357,471 円

技能労務職

区　分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額	平均給与月額（国ベース）
長島町	45.1 歳	291,885 円	306,015 円	306,015 円
うち調理員	42.8 歳	273,700 円	280,900 円	274,200 円
うち寮母	44.8 歳	280,800 円	292,540 円	283,500 円
うち用務員	46.1 歳	307,183 円	325,617 円	312,850 円
鹿児島県	44.6 歳	336,100 円	391,600 円	367,900 円
国	48.4 歳	286,500 円	―	318,595 円
類似団体	48.0 歳	285,100 円	305,707 円	299,259 円

（注）１　「平均給料月額」とは、平成 18 年４月１日現在における各職種ごとの職員の基本給の平均
　　２　「平均給与月額」とは、給料月額と毎月支払われる扶養手当、地域手当、住居手当、時間外勤務手当などのすべての諸手当の額を合計したものであり、地方公務員給与実態調査において明らかにされているものである。また、「平均給与月額（国ベース）」は、国家公務員の平均給与月額には時間外勤務手当、特殊勤務手当等の手当が含まれていないことから、比較のため国家公務員と同じベースで再計算したもの

職員の初任給の状況（平成 18 年４月１日現在）

区分		長島町	鹿児島県	国
一般行政職	大　学　卒	159,700 円	166,796 円	170,200 円
	高　校　卒	138,400 円	135,632 円	138,400 円
技能労務職	高　校　卒	131,500 円	142,198 円	— 円
	中　学　卒	123,900 円	125,146 円	— 円

職員の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況（平成 18 年４月１日現在）

区分		経験年数１０年	経験年数１５年	経験年数２０年
一般行政職	大　学　卒	282,000 円	329,200 円	— 円
	高　校　卒	209,800 円	301,600 円	340,000 円
技能労務職	高　校　卒	— 円	225,600 円	276,900 円
	中　学　卒	— 円	— 円	— 円

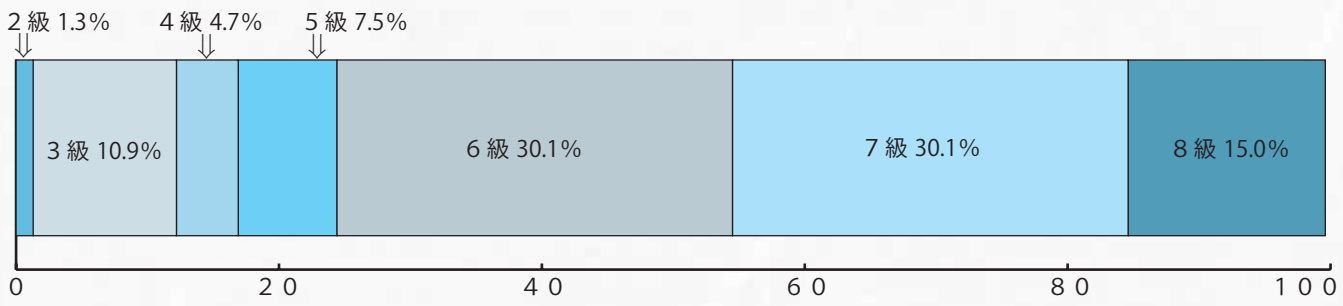
●一般行政職の級別職員数等の状況

一般行政職の級別職員数の状況（平成 18 年４月１日現在）

区　分	標準的な職務内容	職員数	構成比
8　級	特に高度な知識または経験を必要とする課長，局長または課長の職と同等の職の職務 特に認める参事の職務	22 人	15.0%
7　級	課長，局長または課長の職と同等の職の職務 参事の職務 相当高度な知識または経験を必要とする業務を行う課長補佐，副園長または課長補佐の職と同等の職の職務	44 人	30.1%
6　級	課長補佐，技術補佐または副園長の職務 主幹の職務 相当高度な知識または経験を必要とする業務を行う指導員の職務	44 人	30.1%
5　級	係長の職務または相当高度な知識もしくは経験を必要とする業務を行う主査もしくは主任の職務 指導員の職務	11 人	7.5%
4　級	主査または主任の職務 相当高度な知識または経験を必要とする業務を行う主事または技師の職務	7 人	4.7%
3　級	特に経験を必要とする業務を行う主事または技師の職務	16 人	10.9%
2　級	主事または技師の職務	2 人	1.3%
1　級	主事補または技師補の職務	— 人	— %

（注）１　長島町の給与条例に基づく給料表の級区分による職員数
　　２　標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職務

平成 18 年の構成比



（注）平成 18 年に８級制から６級制に変更（旧給料表の１級および２級ならびに４級および５級をそれぞれ統合）

●一般行政職の級別職員数等の状況

期末手当・勤勉手当

長　島　町	鹿児島県	国
（平成 18 年度支給割合） 期末手当　勤勉手当 3.00 月分　1.45 月分 （ 1.60 ）月分　（ 0.75 ）月分	（平成 18 年度支給割合） 期末手当　勤勉手当 3.00 月分　1.45 月分 （ 1.60 ）月分　（ 0.75 ）月分	（平成 18 年度支給割合） 期末手当　勤勉手当 3.00 月分　1.45 月分 （ 1.60 ）月分　（ 0.75 ）月分
（加算措置の状況） 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算　５～１５％	（加算措置の状況） 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算　５～２０％ ・管理職加算　１０～２５％	（加算措置の状況） 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算　５～２０％ ・管理職加算　１０～２５％

（注）（ ）内は、再任用職員の支給割合

退職手当（平成 18 年４月１日現在）

長　島　町			国		
（支給率）	自己都合	勧奨・定年	（支給率）	自己都合	勧奨・定年
勤続２０年	23.5 月分	32.76 月分	勤続２０年	23.5 月分	30.55 月分
勤続２５年	33.5 月分	41.34 月分	勤続２５年	33.5 月分	41.34 月分
勤続３５年	47.5 月分	59.28 月分	勤続３５年	47.5 月分	59.28 月分
最高限度額	59.28 月分	59.28 月分	最高限度額	59.28 月分	59.28 月分
その他の加算措置	定年前早期退職特例措置 （退職手当組合特例制度による）		その他の加算措置		
１人当たり平均支給額	27,172 千円				

（注）退職手当の１人当たり平均支給額は、前年度に退職した職員に支給された平均額

特殊勤務手当（平成 18 年４月１日現在）

手当の種類（手当数）			10 種類
手当の名称	主な支給対象職員	主な支給対象業務	左記職員に対する支給単価
税務手当	徴税事務に従事する職員	町税の賦課および徴収業務	月額１，５００円
防疫手当	防疫作業に従事した職員	感染症の患者等の救護作業または感染症の病原体の付着した物件等の処理業務	日額５００円
水道業務手当	簡易水道の業務に従事する職員	簡易水道事業の維持管理業務	月額２，５００円
医師手当	診療所に勤務する医師	診療所に勤務する医師の業務	勤務１月につき次の額 ①診療所長　給料月額の１００分の５に８０万円以内の額を加算した額 ②その他の医師　給料月額の１００分の３に８０万円以内の額を加算した額
業務手当	診療所に勤務する職員	診療所に勤務する医師および医療技術職員の業務	勤務１月につき次の額 ①医師　給料月額の１００分の２０ ②その他の技術職員　給料月額の１００分の２
臨床手当	診療所に勤務する医師	入院患者の診療業務	月額３０万円
往診手当	診療所に勤務する医師	往診業務	往診料の１００分の３０に相当する額
へき地診療所手当	診療所に勤務する医師	へき地診療業務	勤務１回につき６，０００円
夜間看護手当	診療所に勤務する看護士および準看護師または町長がこれに準ずると認める職員	正規の勤務時間による勤務の一部または全部が深夜の看護等の業務	勤務１回につき，次の額 ①２時間未満　２，０００円 ②２時間以上４時間未満　２，８００円 ③４時間以上　３，２００円
老人ホーム勤務手当	老人ホーム長生園に勤務する職員	老人ホームにおける介護業務	勤務１月につき，次の額 ①看護師　８，０００円 ②指導員，介護職員　６，０００円 ③調理員　４，２００円 ④園長を除くその他の職員　２，０００円

地域手当（平成 18 年４月１日現在）

支給対象地域	支給率	支給対象職員数	国の制度（支給率）
医療職給料表（一）適用職員	10　%	2　人	11　%

その他の手当（平成 18 年４月１日現在）

手　当　名	内容及び支給単価	国の制度との異同
扶養手当	配偶者　１３，０００円 ２人まで（配偶者扶養）６，０００円 １人目（配偶者非扶養）　６，５００円 １人目（配偶者なし）　１１，０００円 その他　５，０００円 特定期間の加算（１６歳～２２歳）　５，０００円	同
住居手当	・自宅　購入等から５年以内　２，５００円 購入等から５年以上　１，０００円 ・借家　最高　２７，０００円（家賃１２，０００円以上の場合，対象）	同
通勤手当	・交通機関利用者運賃　相当額（最高５，０００円） ・交通用具使用者 自動車等の使用者について，片道２ｋｍ以上の距離の場合，２６，６００円を限度に支給	交通用具使用の場合，距離単価が相違
管理職手当	管理職員に対して支給（給料月額の８%～１０%）	同
休日勤務手当	祝日法による休日及び年末年始の休日において正規の勤務時間中に勤務した全時間に対して支給（勤務１時間当たりの給与額× 135 ／ 100）	同
管理職員特別勤務手当	管理職員が臨時または緊急の必要により週休等に勤務した場合に支給 １回につき４，０００円～５，０００円	同

●特別職の報酬等の状況（平成 18 年４月１日現在）

区　分		給料月額等	
給料	町長	758,000 円	（参考）類似団体における最高／最低額 883,000 円／ 535,500 円
	助役	597,000 円	703,000 円／ 435,200 円
	収入役	566,000 円	645,000 円／ 412,000 円
報酬	議長	303,000 円	327,000 円／ 228,000 円
	副議長	250,000 円	270,000 円／ 173,000 円
	議員	227,000 円	250,000 円／ 152,000 円
期末手当	町長 助役 議長 副議長 議員	（平成 18 年度支給割合）　3.35 月分	
退職手当	町長	（算定方式） ７５８，０００円×勤続年数×５００／１００	（１期の手当額） １５，１６０，０００円
	助役	５９７，０００円×勤続年数×２８０／１００	６，６８６，４００円

（支給時期）
任期毎
任期毎

（注）　退職手当の「１期の手当額」は、４月１日現在の給料月および支給率に基づき、１期（４年＝ 48 月）勤めた場合における退職手当の見込み額

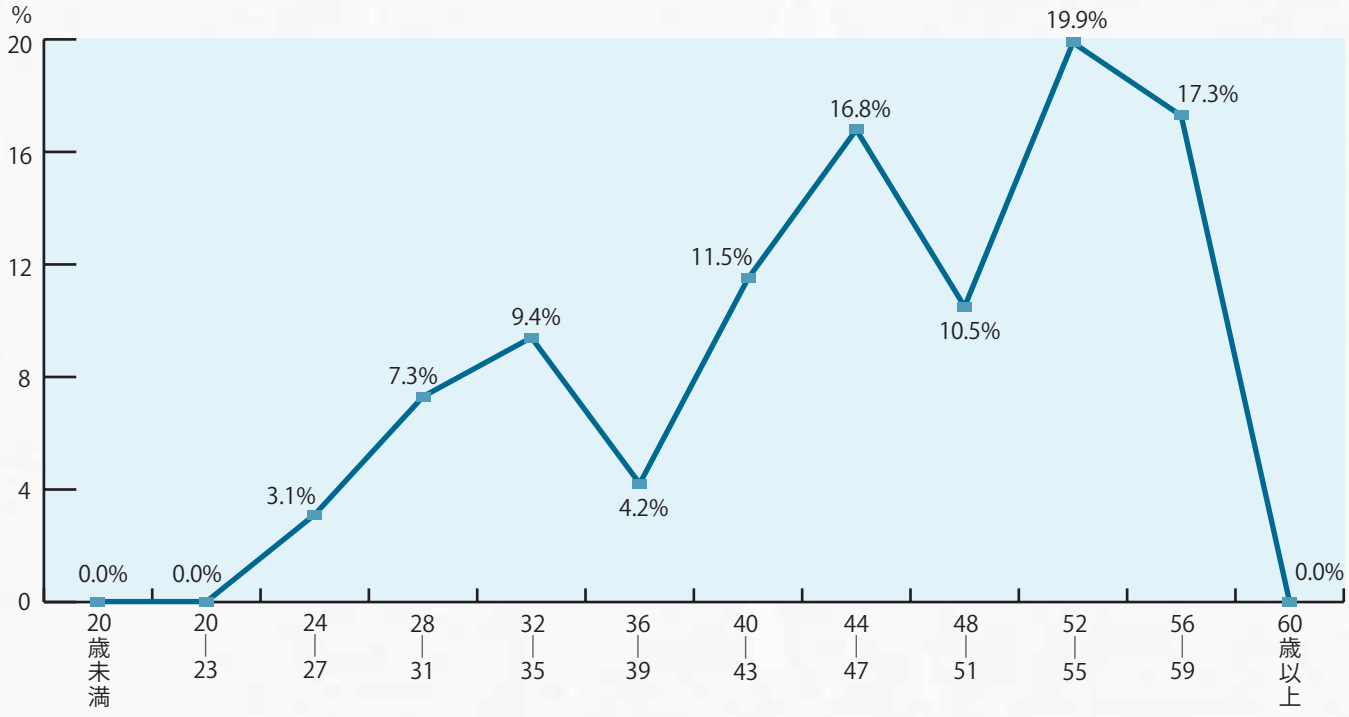
●職員数の状況

部門別職員数の状況と主な増減理由（4月1日現在）

部門	区分		職員数 平成18年	主な増減理由
普通会計部門	一般行政部門	議会	3	＜参考＞ ・一般行政部門 人口1,000人当たり職員数　11.00人 （類似団体の人口1,000人当たり職員数　10.09人） ・普通会計部門 人口1,000人当たり職員数　11.00人 （類似団体の人口1,000人当たり職員数　12.41人）
		総務	37	
		税務	11	
		民生	20	
		衛生	13	
		農林水産	34	
		商工	3	
		土木	16	
		計	137	
特別行政部門	教育部門		30	
	消防部門		―	
	小　計		30	
公営企業等会計部　門	病院		6	
	水道		5	
	下水道		2	
	国保・介護		11	
	小　計		24	
合　計			191［203］	

（注）1　職員数は一般職に属する職員数
2　［　］内は、条例定数の合計

年齢別職員構成の状況（平成18年4月1日現在）



区分	20歳未満	20歳～23歳	24歳～27歳	28歳～31歳	32歳～35歳	36歳～39歳	40歳～43歳	44歳～47歳	48歳～51歳	52歳～55歳	56歳～59歳	60歳以上	計
職員数	人 0	人 0	人 6	人 14	人 18	人 8	人 22	人 32	人 20	人 38	人 33	人 0	人 191

知っ得情報ボックス

県による無料交通事故相談

県では、交通事故相談を常設の交通事故相談所および巡回交通事故相談により実施してきましたが、これまでの巡回交通事故相談の実績等を勘案し、平成19年度から巡回交通事故相談所を廃止することになりました。

今後、交通事故に関する相談を希望される方は、常設の交通事故相談所をご利用ください。

・場所　県庁内
鹿児島市鴨池新町10－1
℡０９９－２８６－２５２６
・相談日
県の休日を除く毎日
・時間
午前９時～午後３時30分
・相談方法
面談・電話・郵便等
・相談　無料
・相談内容
①示談の進め方、生活相談
②自動車損害賠償責任保険等の請求手続きの方法
③損害賠償額の算定方法など
・秘密は固く守られます。

児童手当制度が拡充されます

わが国における急速な少子化の進行などを踏まえ、若い子育て世帯等の経済的負担の軽減を図る観点から、３歳未満の乳幼児の養育者に対する児童手当の額を、第１子および第２子について増額し、出生順位にかかわらず一律１万円となります。

３歳以上の児童の児童手当の額、支給対象年齢、所得制限限度額は現行のとおりです。

改正される内容は表のとおりです。

※今回の改正では、受給者からの手続きは必要ありません。

【問い合わせ先】
役場町民福祉課児童福祉係
℡０９９６－８６－１１１１
内線１１１８
（公務員の方は勤務先へ）

これまで

０歳～３歳未満	
第１子	5,000円
第２子	5,000円
第３子以降	10,000円
３歳以上	
第１子	5,000円
第２子	5,000円
第３子以降	10,000円

⇐

平成19年４月から

０歳～３歳未満	
第１子	10,000円
第２子	10,000円
第３子以降	10,000円
３歳以上	
第１子	5,000円
第２子	5,000円
第３子以降	10,000円

水俣病犠牲者の慰霊式を開催

水俣病の犠牲となって亡くなられた方々へ慰霊の祈りを捧げ、環境破壊に対する反省と環境再生・創造への誓いを込めて、本年も水俣市で「水俣病犠牲者慰霊式」が開催されます。住民の皆さまの参加をお願いします。

・日時　平成19年５月１日（火）午後１時30分～午後３時
・式典会場　「水俣病慰霊の碑」前（エコパーク水俣親水護岸）
水俣市汐見町一丁目２３１－１２
・主催　水俣病犠牲者慰霊式実行委員会　水俣市
【問い合わせ先】
水俣市役所環境対策課
℡０９６６－６１－１６１２

耕作農地等は適正な管理を

農地は、作物を育て、豊かな恵みと利益を与えてくれる大切な財産です。自作地、小作地を問わず、適正な管理で収益を上げるようにしましょう。

農道や水路、耕作道路は、みんなで使うものです。草払いなどの管理は耕作者の皆さんでお願いします。

農地の関係でお困りの方

は、お近くの農業委員がいつでも相談に応じます。農地確認、農家基本台帳等のご相談は、農業委員会事務局へご連絡ください。

【問い合わせ先】
長島町農業委員会事務局
TEL０９９６－８６－１１１１
内線２２１１

乳幼児医療費の助成制度を拡充

平成19年4月1日から、条例の改正に伴い長島町乳幼児医療費助成条例が、長島町乳幼児等医療費助成条例となり、助成対象年齢および助成金算定方法が拡充されます。具体的には次のとおりです。

・0歳から3歳未満（3歳になる誕生月までは2歳とみなす）までは、町県民税課税・非課税世帯を問わず一部負担金の額を払い戻します。
・町県民税課税世帯で3歳から小学3年生修了前（3月診療分まで）までは一部負担金から3、000円を控除した額（医科、歯科については、すべて合算した額）を払い戻します。
※町県民税非課税世帯においては、一部負担金の額を払い戻します。
※対象者へは、通知を送付していますが、まだ登録されていない方は登録を行ってください。

【問い合わせ先】
役場保健衛生課環境衛生係
TEL０９９６－８６－１１１１
内線１１０７

乳幼児健診 実施回数の変更

平成19年4月から乳幼児健診を表のとおり実施することになりました。

対象者には受付時間等を個別でお知らせしますので、**時間を厳守**して受診してくださるようお願いします。

都合がつかない方は、事前にご連絡ください。

【問い合わせ先】
役場保健衛生課保健係
TEL０９９６－８６－１１１１
内線１１０８

これまで

種　別	実施回数
3カ月児健診 6カ月児健診	年12回
母子相談（1歳児対象）	年12回
1歳6カ月児健診	年6回
2歳児歯科検診 2歳6カ月児歯科検診	年6回
3歳児歯科検診	年6回
3歳児健診 （3歳6カ月児対象）	年6回

⇐

平成19年4月から

種　別	実施回数	備　考
3カ月児健診 6カ月児健診	年12回	鷹巣と指江 毎月交代で実施
母子相談（1歳児対象）	年12回	
1歳6カ月児健診 2歳児歯科検診 2歳6カ月児歯科検診	年12回	
3歳児歯科検診 3歳児健診 （3歳6カ月児対象）	年12回	

火葬場の使用料が変わります

平成19年4月1日から、火葬場の使用料が変わります。変更後の使用料は表のとおりです。

区　分	単　位	使用料	
		死亡者（死産児の場合は母）または使用者の住所が本町にある場合	死亡者（死産児の場合は母）または使用者の住所が本町にない場合
16歳以上の者	1体	4,000円	20,000円
16歳未満の者	1体	3,000円	15,000円
死産児	1胎	2,000円	10,000円
改葬骨	1棺	2,000円	10,000円
体の一部	1包	2,000円	10,000円

火葬場への遺体輸送費の助成

4月1日から獅子島地区の方が船舶を借り上げ、火葬場へ遺体を輸送する借上げ料を助成することになりました。

これにより、獅子島住民の負担が軽減されます。

【問い合わせ先】
役場保健衛生課環境衛生係
TEL０９９６－８６－１１１１
内線１１０７

4月は軽自動車税の納付月
『納期限は5月1日（火）』

4月から平成19年度がスタートします。町税の納期限内納入をお願いします。

納税は、納期内納入が原則ですが、納税組合ごとに納入状況を分析すると、12月に一括完納される方や、年度末の3月に完納される方が多く、納期内納入率低下の要因となっています。

納期内納入率が低下すると、公共事業などに支払う費用が不足し、銀行などから一時借り入れすることになり、町の仕事に支障をきたします。町税は、まちの活力を支える大切な自主財源です。納期ごとの納期内納入にご協力ください。

口座振替制度の活用

口座振替を利用すると、納期ごとに預金通帳から自動的に引き落しができ、納税のためにわざわざ出かける必要がありません。忙しい方、不在がちな方には特に便利です。また、納付を忘れ、延滞金（年利14・6％）を納めることになる心配もありません。口座引落日は納付月の25日（25日が土、日曜、祝日の場合は翌営業日）です。

◎口座振替申込の方法

準備するもの
引き落しをする通帳と届け出の印鑑

申込場所
引き落したい口座のある金融機関

申込用紙の設置場所
各金融機関、役場税務課または総合管理課

申し込みのできる金融機関
鹿児島いずみ農業協同組合東事業所および長島事業所／鹿児島相互信用金庫長島支店および西長島支店／鹿児島県信用漁業協同組合連合会東町支店／町内の郵便局

町税の減免制度

◎軽自動車税

身体障害者や精神障害者が所有する軽自動車で、障害者本人が日常生活用として運転する場合、または障害者の通院・通学・通所などのために、生計を同一にする方が運転する場合に減免（1人1台に限ります）できます

◎固定資産税

生活保護受給者や公益のため直接占有する固定資産（自治公民館の敷地を無料で借用している場合）、災害などにより著しく価格を減じた固定資産などが対象となります。

「町税減免申請書」は、前年度申請者および各納税組合長宛に送付しますので、納期限の7日前までに税務課へ提出してください。

軽自動車税の減免該当者は、減免申請書と障害者手帳等が必要となりますので，税務課まで持参してください。

固定資産の縦覧と閲覧

税務課では、平成18年度に登録された町内の土地と家屋の縦覧を4月1日から6月1日まで実施します。

納税義務者本人の所有以外の土地・家屋についても、一定の項目に限り縦覧ができます。納税義務者本人の課税台帳の閲覧は一年（いずれも、土・日・祝祭日を除きます）を通してできます。

特に、平成18年中に土地の異動をされた方や、家屋を新築・増築された方は早めに閲覧してください。代理の方が課税台帳を閲覧される場合は委任状が必要となります。

縦覧・閲覧にお越しの際には、必ず印鑑を持参してください。

【問い合わせ先】
長島町役場　税務課
TEL０９９６－８６－１１１１

町長動静　3月

2日　長島高校卒業式・閉校式（長島高校）
7日　国民健康保険運営協議会（長島町役場）
8日　自衛隊入隊者壮行会（長島町役場）
　　長島町みどり推進協議会（役場指江庁舎）
9～22日　長島町議会（長島町役場）
9日　漁業環境保全研究会（町内）
13日　中学校卒業式（町内）
16日　県漁業信用基金協会理事会
20日　「長島地区赤土バレショ」かごしまブランド産地指定10周年記念大会（長島町文化ホール）
23日　長島町農業委員会総会（役場指江庁舎）
27日　マンダリンフェスタ（長島町開発総合センター）
28日　県町村会関係団体等総会（鹿児島市）
29日　阿久根地区消防組合議会（阿久根市）
　　北薩広域行政事務組合議会（出水市）

長島文芸

明神俳句会

浅蜊かご摘み菜となりし潮干かな　平山　風鳥
故郷を離る娘と蒔く春菜かな　大堂　早苗
薯堀の手が急ぎいる小雨かな　迫口　君代
アイロンのすべり滑らか春の雨　二階堂妙子
亡母の手のぬくもり想ふ春の雨　平山　勝子
親離れ子離れなして野火盛る　筑前　初市
珈琲の香も心地よし春の雨　関　佳代美

長島短歌会

潮風の当たりし楠の小枝にも
　かぼそき新芽の芽吹き初めたり　町田キクエ
改札の舌打つ音に急かさるる
　新幹線に乗車するわれ　松元　睦子

球技終え烏ら茜空
　われ徐に愛球をふく　吉田　映子
木木の間に背のびして山茶花の
　紅さえざえと朝の日に照る　岩下　ち江
フリージヤの匂ひまとひて戻り来し
　我が家の猫も春にしあらん　岩冨八代子
芋鰯主食に育ちし幼児期など
　古稀の宴の話は尽きず　樫平　頼子
黒文字の若葉すがしき山頂の
　不動明王と我は真向ふ　米尾　和子
故里も空家となりぬわが家も
　ひとり住まひぞ椿花咲く　長野　敬
隣家の白木蓮の散る様を
　見居れば亡き主おもむろに顕つ　中山タマエ
大鍋に湯気たつ煮〆あけながら
　朝の厨の歳月想ふ　浜田美代子

上昇気流とらへんと旋回くり返し
　啼き交す鶴ら幾百の声　浜畑　松枝
境内に菩提樹の若木移植され
　み仏偲び開花待ちおり　林　ヒロ
左義長の竹切りおれば付き来たる
　孫が零余子を見つけて呼べり　本田　幸子

一般の方の作品

世に生まれ大切なのは心なり
　人に愛され幸なのよ　町田　末則
あな嬉し孫の合格知らせあり
　なけ無しの金送り祝わん　鶯出　成人
公達の蹴鞠の様や紫木蓮
　供花のごと防人の墓落椿　川添　行秋

町立図書館おすすめＢＯＯＫ

新刊紹介

図書館に置いてある最新本の中から
おすすめのものをピックアップ。
バラエティーに富んだ
新刊を紹介します。

町立指江図書館 / 電話 0996-88-6500

津波！命を救った稲むらの火

小泉　八雲・高村　忠範　著

それは、人をおどろかすような地震ではありませんでした。しかし、海を見た五兵衛はあることを思い出し、急いで稲むらに火をつけてまわりました。…。紀州和歌山藩広村を舞台に、津波から村人を救った長者・浜口五兵衛の活躍を描きます。

町立鷹巣図書館 / 電話 0996-86-1111

クビナガリュウ発見！

宇都宮　聡　著

本町のクビナガリュウ化石の発見者が著者。幣串での発掘風景などが掲載されています。大物化石ハンターならではの、あまり知られていない産地、採集のコツを伝授しています。産地・化石の写真、役に立つコラムが満載です。

3県架橋実現に向け調査進む

島原・天草・長島架橋構想の実現に向けて、架橋建設の候補地周辺などで基礎調査が進められています。

これは国が実施している橋梁の構造計算などに役立てるもので、鹿児島県と熊本県、長崎県の3県が合同で実施しています。調査は風と地震の観測や地質調査などがあり、最近の町内では、平成18年12月28日から平成19年3月23日まで、北方崎でボーリングによる地質調査が行われました。

県によると、風や地震などの観測は、架橋建設が実現しても続けられていくそうです。

現在、鹿児島市から長崎市まで約7時間かかるルートが、同構想実現後は3時間20分と大幅に所要時間が短縮されます。

→北方崎にボーリングやぐらが出現

町職員人事異動

4月1日付けで、人事異動がありましたのでお知らせします。（　）内は前職

【課長級】

会計管理者兼会計課長（総務課長兼選管書記長）下平隆康／総務課長兼選管書記長（農林課長）石塚政廣／企画財政課長（事業推進課長）林誠治／税務課長（農林課長補佐兼農政第一係長）濵田好昭／町民福祉課長兼福祉事務所長（町民福祉課長）前田穂／保健衛生課長（税務課長補佐兼町民税第一係長）東日出生／事業推進課長（建設課技術補佐兼建築係長）山下幸雄／農林課長（企画財政課長）谷村良文／耕地課長（水道課長）山﨑晴行／水道課長（耕地課技術補佐兼工務第二係長）児玉任光／長生園園長（耕地課長補佐兼管理係長）児玉健二／議会事務局長（事業推進課長補佐兼耕地係長）上原健造／学校教育課長（学校教育課長補佐兼指導係長）深川晴久／総務課参事（保健衛生課長）坂口登／税務課参事（税務課長）平田一郎／農林課参事（長生園園長）増田繁

【課長補佐級】

企画財政課長補佐兼広報統計係長（企画財政課主幹兼広報統計係長）飯尾千美枝／企画財政課長補佐兼企画調整係長（企画財政課長補佐兼企画調整第一係長）宮脇道夫／税務課長補佐兼管理収納第一係長（税務課長補佐兼管理徴収第一係長）桐野徹朗／税務課長補佐兼町民税第一係長（保健衛生課主幹兼国保第二係長）坂元耕作／町民福祉課長補佐兼福祉事務所次長（町民福祉課主幹）江口伸／保健衛生課長補佐兼国民健康保険第一係長（保健衛生課長補佐兼国保第一係長）岩切豊／総合管理課長補佐兼管理第一係長（総合管理課長補佐兼管理係長兼税務係長）福永輝美／農林課長補佐兼農政第一係長（総務課長補佐兼文書法制係長）大川一成／農林課技術補佐兼農村振興第一係長（農林課技術補佐兼農村振興係長）浦義弘／耕地課長補佐兼管理係長（総務課長補佐兼合併対策第一係長兼企画財政課企画調整第二係長）迫口稔／耕地課技術補佐兼工務第二係長（耕地課技術補佐兼工務第四係長）花木和美／学校教育課長補佐兼指導係長（鹿児島県教育委員会）田淵修／社会教育課分室長兼社会教育係長（教育総務課長補佐兼教育総務課分室社会教育係長）山口敏幸／社会教育課長補佐兼社会教育第二係長（教育総務課長補佐兼教育総務課分室教育総務係長）山角耕三／税務課主幹兼管理収納第二係長（税務課主幹兼管理徴収第三係長）上原幸子／保健衛生課主幹兼国民健康保険第二係長（総務課主

郵便局で町イベント入場券を販売

町内の７カ所

４月１日から町内の特定郵便局７局の窓口で、町が主催する自主文化事業の入場券を販売することになりました。これに先立ち３月27日、役場町長応接室で販売委託契約の調印式が行われました。

式では、役場と郵便局の関係者が見守る中、７郵便局長が前日までに調印した契約書に川添健町長が調印しました。

入場券を販売する郵便局は次のとおりです。

鷹巣郵便局、長島郵便局、山門野郵便局、獅子島郵便局、蔵之元郵便局、川床郵便局、平尾郵便局

←契約書に調印する川添町長

幹兼合併対策第二係長兼企画財政課企画調整第三係長）杉原幸弘／保健衛生課主幹兼国民健康保険第三係長（保健衛生課主幹兼老人保健係長）北園弘行／総合管理課主幹兼管理第二係長兼会計課用度係長（会計課主幹兼分室用度係長）瀬戸口一美／総合管理課主幹兼保健第一係長（総合管理課主幹兼保健衛生係長）児島博文／総合管理課主幹兼保健第二係長（総合管理課主幹兼国保・介護係長）中間くるみ／農林課主幹兼管理係長（農林課主幹兼管理係長兼施設係長）瀬戸山良子／農林課主幹兼農村振興第二係長（阿久根地区消防組合）木上勝徳／建設課主幹兼用地第二係長兼建築係長（建設課主幹兼用地第二係長）城戸隆也／町民福祉課主幹兼社会福祉係長福祉事務所兼務（町民福祉課主幹兼社会福祉第一係長）宮脇良二／町民福祉課主幹兼年金係長兼児童福祉係長福祉事務所兼務（町民福祉課主幹兼年金係長兼児童福祉係長）立山茂盛／町民福祉課主幹兼生活保護第一係長福祉事務所兼務（町民福祉課主幹兼社会福祉第二係長）牧一弘／町民福祉課主幹兼生活保護第二係長福祉事務所兼務（町民福祉課主幹兼社会福祉第三係長）塚田斉章／町民福祉課主幹兼老人福祉係長福祉事務所兼務（町民福祉課主幹兼老人福祉係長）池上栄司／水道課主幹兼水道第三係長（事業推進課主幹兼水道第一係長）小城久義／水道課主幹兼水道第四係長（事業推進課主幹兼水道第二係長）山口敦子／社会教育課主幹兼社会体育第一係長（社会教育課主幹兼社会体育係長）有馬秀二

【係長級】

税務課管理収納第三係長（税務課管理徴収第二係長）濵田光夫／総合管理課町民係長福祉事務所兼務（総合管理課水産商工係長）中村勝博／農林課農政第二係長（農林課農政第三係長）椎原洋樹／社会教育課社会体育第二係長（農林課農政第二係長）脇田高洋／水道課主査（事業推進課主査）久保修／町民福祉課主任福祉事務所兼務（総合管理課主任）小屋昭彦／町民福祉課主任福祉事務所兼務（町民福祉課主任）川畑幸治／総合管理課主任福祉事務所兼務（総合管理課主任）竹田知美

【係員】

総務課主事（総合管理課主事）濵田将尚／学校教育課主事（社会教育課主事）小城忠弘／町民福祉課主事福祉事務所兼務（町民福祉課主事）上晃盛／総合管理課主事福祉事務所兼務（総合管理課主事）飯尾智恵子／総合管理課主事福祉事務所兼務（総合管理課主事）山口富美子／総合管理課主事（社会教育課主事）尾崎洋光／総務課主事補（新規採用）町田ますみ／総務課主事補（新規採用）宮脇裕二／総務課主事補（新規採用）宮之原雄貴／税務課主事（新規採用）長岡一明／農林課主事補（新規採用）丸橋雄太

【派遣】

鹿児島県　濵田将尚／阿久根地区消防組合　宮脇裕二／阿久根地区消防組合　宮之原雄貴

小児科医が着任

鷹巣の高野医院

小児科の千代田医師。趣味は囲碁

4月2日、鷹巣の医療法人幸望会高野医院（高野徹院長）に千代田晨（ちよだしん）医師（62）が着任され、小児科が開設されました。

これまで町内には小児科のある医療機関がありませんでした。子どもが病気やけがをしたときは、町外の医療機関へ通わなくてはならず、保護者らは不安を抱えながら子育てをしているのが現状でした。

同院の小児科は、医師1人、看護師1人、ボランティア1人体制。医師が不在のとき以外はいつでも診療されるそうで、小児医療の受け皿として期待されます。

千代田医師は「できるかぎり一生懸命診療に当たりたい」と話していました。

産婦人科外来週１の診療へ

出水総合医療センター

出水総合医療センターの産婦人科は、常勤の医師確保ができなくなったため、本年4月1日から当分の間、週1回（火曜日）の外来診療となり、入院や手術、お産の受け入れができなくなりました。

地域住民の皆さんには、大変ご迷惑をお掛けしますが、今後も医師確保に努めていきますので、ご理解とご協力をお願いします。

【問い合わせ先】
出水総合医療センター
TEL0996-67-1611

何げない場所を題材

↑山迫さんが描いた入賞作品

田尻小5年
山迫　美穂

応募が3000点を超える第53回二科ジュニア展で、田尻小学校5年（受賞時）の山迫美穂さんが優秀賞を受賞しました。上品に仕上げられた山迫さんの作品を紹介します。

父への思い綴る

第43回南日本作文コンクールで伊唐小学校6年（受賞時）の村川北斗君が個人の最高賞となる特別賞に輝きました。学校賞では同校が奨励賞を受賞しました。村川君の作品を紹介します。

もじゃこ漁の詩

伊唐小6年
村川　北斗

父は海に生きる漁師だ。普段は海にもぐって、なまこやあわびなどを取っている。四月から五月にかけては、ぶりのち魚、もじゃこを取りに、北斗丸で遠く外海に出かける。六月になって、そんな元気な父の顔の右半分が急に動かなくなった。思うように話すことができない。医師から海の仕事を止められてからは、家でテレビをぼんやり見る日が続いた。

父が病をかかえた六月に、もじゃこ取りの様子を作文に書いた。父が肩ごしに原こう用紙をつらそうにしてのぞきこむ。

「あん時。こしきまで。行ったのう。」

父は一語一語をたどるようにして話す。

「中学生になったら、魚を選ったり、竹を上げたりするから。連れて行ってな、おとう。」

父は答えず目じりをふるわせて、気まずそうに下を向いた。海で働く父とは別人のようだ。海の仕事の楽しさと厳しさを教えてくれた父の姿とつい比べてしまう。あの日の父を思い出すと、えん筆が自然と動く。

「『さっさかっぱに着がえて、準備ばせろ。』家では聞いたことのない激しい父の声だ。二階のデッキにいる父は、足を大きく開き、右足でかじをとりながら、船の外に身を乗り出す。ぼくは何をすればよいかわからない。父が仁王様のように顔を真っ赤にした。『ないばしよっか。あみを早よ準備せい。』父は、水面にういているもに向かってかじをゆっくりと切っている。あと十メートル、五メートル。もが近づく。船が停まる。父は足でかじを操りながら目をこらしてあみ先を見ている。船が受ける波の音とエンジン音にも負けずに、父の声は海の上にひびく。左手でもじゃこの群れを指さす。手を大きくふり上げる。あみ上げだ。父は漁を知りつくしている。」

書き上げた作文を、そっと父に手渡した。

話し好きの父が、外にほとんど出なくなった。朗らかな父が笑わなくなった。右目はつり上がったままだ。ぼくと兄は、父の顔の話をしないようにした。七月に入って少しずつ、その右目が下がってきた。

「北斗、お前も治ってきたと思うとや。」

久しぶりに父の声がはずむ。スーパーマーケットにいっしょに父は行くようになった。米ぶくろを持った父の顔がゆがんだ。思わず、その手にあるふくろをつかんだ。なんだという顔をした後、父はぎこちない笑みを見せた。

「一人で持つっとや。子どもには重かど。」

ぼくは、米の重さを少しも感じなかった。

九月に、作文「もじゃこ漁」が伊唐ミュージカルとなって発表されることを知った。作文をもとにした歌も作られた。漁の前夜の心の動きを十一月に一人で歌う。

「おとうと行ったもじゃこ漁が劇になるよ。」

「ほう、いっしょに行ったあん時のことばや。」

父の両ほほが少しほほえみでふくらんだ。

「もじゃこ漁の夜」の歌を海の父の姿をはげみに練習する。高音の続く一小節「遠くはなれた知らない海に」を何度も練習する。のどがビリビリとふるえる。海いっぱいにひびく、潮風できたえた父の声を思い出す。二人っきりで父とながめたおだやかな海がよみがえる。胸いっぱいに息を吸い込む。結び「あみを投げ込むもじゃこ漁」を一気に歌い上げようとするが、息が最後まで続かない。顔を真っ赤にして仁王様のようにあみを投げ入れた父の姿が、途切れようとする息を続けさせる。父ともう一度もじゃこ漁に出たいと思うと、自然に腹に力がこもる。シャツにまだらに地図をえがく汗、潮のかおりとディーゼルのにおい、あみいっぱいのもじゃこを目にした喜びの声、その一つ一つが父の姿と重なり、歌い続ける力をぼくにくれる。潮の流れを確かめるように、父はだまってぼくを見守っている。

ミュージカルが始まった。二百人をこえる観客が体育館をぎっしりとうめた。「もじゃこ漁の夜」の前奏が聞こえてくる。北斗丸のかん板を洗うバケツを持つ。ぼくのミュージカルが始まる。父の姿を見つける。客席の中ほどに、しらが交じりのぼうず頭がはっきりと見える。ぶ台の一番前でまっすぐ父を見て歌う。父もぼくから目をはなさない。まばたきもせずに聞いている。父しか見えなくなった。「かすかにゆれる北斗丸」と静かに歌う。父と二人のあの夜のようだ。歌い終わると、父はそっと目をふせた。周りの人が父の肩に手をおいた。父は、これ以上できないというほどに顔をくしゃくしゃにした。

冬の伊唐の海に父と出る。力強い、張りつめた父の声が北斗丸を満たす。

「大きなまこを取るで、船で待っとけ。」

海の中に父が姿を消す。来春の父との約束を確かめるように、あの歌をぼくは口ずさむ。

「夢をみつけた　おとうの海に　あみを投げこむ　もじゃこ漁。」

おとうは海に帰ってきた。

↑キャラバンカー内で、パソコンの画面に触れながら薬物の怖さを学ぶ児童

キャラバンカーがやってきた
薬物の怖さ学ぶ

城川内小学校（島兒康朗校長）に３月５日、薬物乱用防止キャラバンカーがやってきました。キャラバンカー内は、展示コーナーと映像コーナーに分かれいて、専門の指導員が解説を交えながら薬物乱用の正しい知識を得られるように工夫されています。

同校では、児童たちがキャラバンカー内で指導員の話を聞いたり、教室でビデオや資料を見たりすることで、シンナーや覚せい剤などの薬物使用がきっかけで、身も心もぼろぼろになってしまう「薬物の怖さ」を実感していました。

６年の野中将成君は「いろいろな機械があって、楽しく勉強できました」と話していました。

自衛隊新入隊者壮行会
周りのため　自分のために頑張る

３月８日、役場町長応接室で自衛隊入隊者壮行会が行われました。今年の新入隊者は森枝竜二さん（葛輪）、市尾達也さん（菅牟田）、林秀一さん（加世堂）、濵田祥平さん（馬込）、濵政樹さん（幣串）、大堂努さん（浦底）の６人です。

会では川添健町長や自衛隊関係者らから激励のことばが贈られた後、新入隊者それぞれがお礼のことばを述べ、森枝竜二さんは「周りのため、自分のためと思い頑張ります」と決意を新たにしていました。

↑出席者を前に、お礼や決意を述べる新入隊者

↓屋台に集う地区民たち

ねはんまつり
屋台や市で終日賑わう

３月 10 日、城川内の長光寺でねはんまつりが行われ、同寺の門前に並んだ屋台や市にたくさんの地区民が集い、終日賑わいました。

このまつりは、毎年３月の第２土曜日に開催されていて、綿菓子やまんじゅう、おもちゃなどの屋台が軒を連ね、植木や包丁、農具などの市も並びました。

このまつりは、地元はもとより町内の住民に長年親しまれ、城川内の風物詩となっている行事です。

My Town Topics

地域の行事や身近な話題、耳よりな情報をお待ちしています。

消費者が安心して購入できる産地

かごしまブランド産地指定 10 周年

３月 20 日、『長島地区赤土バレイショ』かごしまブランド産地指定 10 周年記念大会が長島町文化ホールでありました。この大会は、平成９年に長島が赤土バレイショのブランド産地として指定されてから、今年でちょうど 10 年を迎えたため開催されました。

今後も長島は、生産者が一体となって、消費者が安心して購入できるバレイショを提供できる産地として、全国から期待されています。

↑盛大に開催された 10 周年記念大会

↓朝早くからごみ拾いをする部員たち

継続に住民から称賛や応援

長島中野球部が早朝ごみ拾い

長島中学校野球部は平成 17 年 10 月から毎週月曜日の早朝、学校周辺のごみ拾いをしています。これは「地域から応援してもらえる野球部に」「練習の場を提供してくれる地域への感謝」などの目的から始められました。冗談を言い合いながらの作業ではありますが、部員たちは奉仕活動をすることが当たり前になり、継続する大切さを自ら証明して自信がつきました。地元住民からもたくさんの称賛や応援をもらっています。

見事なお手前を披露

平尾保育園ひなまつりお茶会

平尾保育園（清原卓英園長）は３月２日、ひなまつりお茶会を開きました。会には、平尾中学校３年生 16 人と英語指導助手１人を招きました。

ふれあい遊びでは、中学生も童心に返り、園児たちとお遊戯などで楽しいひと時を過ごしました。その後、年長組の男女 19 人が和服姿で登場し、ひな人形が飾られた座敷に中学生と向かい合って座り、見事なお手前を披露。菓子とお茶を味わいました。

園児たちが一年間学んできたお茶作法の成果は上出来で、「春の海」の曲が流れる中、おごそかに、華やかに振舞われました。

↑一年間学んできたお手前を、中学生らに披露する園児

←華やかな和服姿で登場した園児たち

↑原田部長から川添町長に車椅子を贈呈

福祉のまちづくりに一役
町へ車椅子を寄贈

３月２０日、旧長島町商工会女性部（原田則子部長）から本町指江庁舎に、車いすが贈呈されました。

旧長島町商工会と旧東町商工会は、本年４月１日付けをもって合併しました。合併前、同女性部は活動の一環として取り組んでいたアルミ缶のリサイクル活動で、「町民から多くの協力をいただき、充実した活動を行うことができた」という感謝の印として車椅子を贈ったものです。

贈呈式は指江庁舎町長室で行われ、川添健町長が町民を代表して車椅子を受け取り「４月１日から福祉事務所を開設することになり、福祉の町づくりにさっそく役立たせていただきます」とお礼を述べました。

品種動向や育成障害について学ぶ
マンダリンフェスタ講演会

明日のミカン産業を語る「マンダリンフェスタ講演会」が３月 27 日、長島町開発総合センターで開催されました。

会では、果樹研究所の高原利雄カンキツ研究チーム長と農業開発総合センター果樹部の橋元祥一環境研究室長がカンキツの品種動向や最近問題となっている育成障害等について講演。出席者は、興味深い話にメモを取りながら真剣に耳を傾けていました。

↑たくさんのカンキツ類生産者が出席した講演会

↓あいにくの雨の中で生放送の収録

合併した新しいふるさとをＰＲ
ふるさとたっぷり生でココ！

３月 24 日、合併による新しいふるさとを地域の内外へ紹介しようと、ＭＢＣテレビ「ふるさとたっぷり生でココ！」の生放送収録が３月 24 日、東町漁業協同組合と温泉センター東泉望でありました。

当日は、あいにくの雨でバレイショ畑などからの中継ができませんでしたが、ブリの養殖場や焼酎工場、温泉などの様子を１時間 30 分にわたり放映。赤まきやバレイショ、ジャガタコなどの特産品もＰＲされました。

My Town Topics

地域の行事や身近な話題、耳よりな情報をお待ちしています。

桜 みどり豊かな郷土づくり 310本を植栽

みどり豊かな郷土づくりを推進するために３月３日から11日にかけて、山門野（上・中・下集落）・浦底（平吹地区）・福ノ浦（倉三地区）の３地区の公園や広場、道路沿いにヤエサクラやソメイヨシノ、シダレウメを計310本植栽しました。

この取り組みには、宝くじの助成を受けています。

↑山門野の若宮神社上の公園に植栽された桜の木

↓除幕して、関係者に看板をお披露目

場 ふれあいの郷に木製看板設置 所をアピール 発展に役立てる

川床ふれあいの郷に大型の木製看板と案内板が整備され、３月29日、お披露目式がありました。

設置されたのは看板２基と案内板４基。県が森林保全と森林を守り育てる意識の醸成を目的として設けた「森林環境税」を活用して建てられたものです。

長島町ふれあい広場施設利用協議会の尾道榮二会長は「場所をアピールして、ふれあいの郷の発展に役立てたい」と話していました。

ベ 行人岳不動明王廟春季大祭で ンチや防犯用具を贈呈

行人岳不動明王廟（びょう）運営委員会（阿多靖直委員長）は長島町自治公民館連絡協議会（上傳会長）と長島町ＰＴＡ連絡協議会（林幸弘会長）にベンチや防犯用具を贈呈し、３月28日に開催された行人岳不動明王廟春季大祭にあわせて、贈呈式が行われました。

式では、阿多委員長から上協議会長と林協議会長に目録が手渡された後、両協議会から委員会に感謝状が贈られました。

今回、委員会から協議会に贈られたのは、希望した自治公民館にバス停用のベンチ19台と、町内の各小中学校にサスマタやハンドマイク、防犯ブザーなど７種類の計248点です。

↑行人岳不動明王廟運営委員会から贈呈された品と各団体の代表者（左から阿多委員長、上会長、林会長）

←長島町自治公民館連絡連絡協議会と長島町ＰＴＡ連絡協議会から感謝状が贈られました。

随想

長島の段々畑

出水市文化協会
鳥越　武徳

私は時々ふらりと長島へ誘われてドライブする。黒之瀬戸架橋を渡ると、ガソリンスタンドのある三文字を左折して、国道三八九号線を走ること五分。坂道を登り切った峠に出ると、眼前に広大な東支那海の一大パノラマが忽然と迫ってくる。川端康成が「雪国」の冒頭に「トンネルを過ぎるとそこは雪国であった」あの感動と同様、「峠を越えるとそこはアジヤの海であった」と叫びたくなるほどの景観である。まさに「アジヤの海」なのである。パノラマの右側には海原に天草の島影を控えながら、長島の赤茶けた色の段々畑が連綿と連らなる。「絶景」とはこのことかもしれない。車を止め車外に出る。深呼吸をしながら、しばしアジヤの海を体内に吸い込む。道路端に車を止めて、あたりを見廻してみても、どこにも駐車場らしき場所が見当たらない。長島の地元の人々にとっては、こんな絶景ですら普段の景色であって、ことさらに外来者のための駐車場なんて、思考のなかにないのであろう。

あの美しい段々畑は「汐見」という地名であろうか。地名の如く、まさに大海を見おろす「汐見」の地なのだ。南を見渡せば彼方に甑島が望まれる。

段々畑の中に農道が走る。空地に車を止め、しばし散策する。この地は長島独特の粘土質の畑で、山に大木がないので、湧水源がなく、稲作の田んぼに適さず、殆どが畑である。だから、棚田でなく、段々畑なのである。

昔の人々はどのようにしてこの段々畑を造ったのだろうかと、散策しながら想いは遠い時代へとさか登っていく。

丘の斜面の高い方を崩しながら、崩した土を低い方に積み重ねつつその土を盛りながら土留めの石を重ねて石垣を造っていく。畑の土が水平になったところで畑造りは完成する。そうして造られた畑が幾段も幾段も丘の斜面に重ねられて、段々畑となる。

昔の島は貧しかった。貧し過ぎて家族を養うこともできなかった。食椙飢饉でたまりかねて島を捨てて島外へ出て行く人も多かった。娘の身売りや行方知らずの人もいた。「口減らし」という悲しいことばがあった。食べる人口を減らしていくことを意味する。

私は、積み上げられた石垣の石の一ツ一ツを撫でながらじっと見つめる。今、私の手の石は、何時、誰が、どのようにして、どんな思いでここに積み重ねたのか、私にはわからない。でも私は知りたいと思う。家族を救うために一坪の畑でも欲しかった。男は丹念に石を見て、石の個性に合わせて盤石の石垣を造っていく。ただ一ツとして同じ形の石は無いのだから、男は石と対話するように、幾何学的に組み合わせて積んでいく。これは造形の美術ですらある。この芸術は人に見せるためのものでなく、生きるための島民の生きざまそのものであった。石垣は、無学な人々が、経験だけを頼りとした知恵で造られた傑作である。

近頃、美術館や博物館、民俗歴史資料館など箱物ホールが多い時世、長島の段々畑はそれらに決して引けを取らぬ白然の中の立派な造形美を啓示している。長島の人々はもっとこれを誇りにして欲しいし、そのことが苦労された先祖への供養ともなるし、それが文化というものではないだろうか。

段々畑と天草との間の海峡には、音もなく流れも見えず、静かに潮が勁めいていく。海峡を眺める指江の道の駅に、石造りの歌碑があった。

海原も天草島も夕映えて
　海峡の潮わずかに動く
　　竹之内重信

その潮の動めく指江の海岸には、幾多の古墳群が潮騒を聴きながら静かに眠っている。

石積みの古墳に咲くや石蕗（つわ）の花

長島は貴重な「夢（ロマン）」の島である。

Nice Smile

ナイススマイル・うぶ声・おくやみ等は、個人情報保護のため掲載していません。ご了承ください。

わたしたちの町

平成19年3月31日現在
（ ）内は前月

人	口	12,043(-141)
男	性	5,794(-75)
女	性	6,249(-66)
世	帯	4,349(-34)

●編集後記

▽平成19年度がスタートしました。昨年度は合併初年度ということで、役場や町民の皆さんも戸惑いもあり、慌ただしい一年ではなかったでしょうか。新たな年度を迎え、私は長島町がもっともっと一つになれるよう願いながら、広報づくりに励みたいと思います。（濵口）

↑世代を超えて守り続けられてきたひな人形

ひな人形

3月3日はひなまつり―。医療法人幸望会高野医院の入院病棟ホールに、3月1日から色鮮やかなひな人形がお目見えしました。

飾られた人形は、江戸中期から明治、大正までに作られたもので、同医院の高野徹院長が収集されました。

話を聞いて見物に来院される人もいたほどの人気ぶりで、美しい出で立ちの人形たちは、病魔と闘う患者さんたちを見舞い、勇気づけているようでした。

■発行　長島町役場　〒899-1498　鹿児島県出水郡長島町鷹巣1875番地1　TEL0996-86-1111　FAX0996-86-0950
指江庁舎　〒899-1395　鹿児島県出水郡長島町指江787番地　TEL0996-88-5511　FAX0996-88-5198
■編集　企画財政課
■ホームページ　http://www.town.nagashima.lg.jp　■電子メール　info@town.nagashima.lg.jp

5月 2007 広報ながしま お知らせカレンダー

日	月	火	水	木	金	土
4/29	4/30	1 ■可燃ごみ（旧長島南部） （山門野・川床・浦底） （獅子島） ●出水総合医療センター 67-1611 ●北国医院 72-0016	2 ◎母子相談 （保健福祉センター） ■可燃ごみ（旧長島北部） ■不燃ごみ（鷹巣・諸浦） （山門野・川床・浦底） ■リサイクル　（獅子島） ●出水総合医療センター 67-1611 ●阿久根市民病院 73-1331	3 憲法記念日 ■可燃ごみ（鷹巣・諸浦） ■リサイクル （鷹巣・諸浦） （山門野・川床・浦底） ○飯尾医院 88-5040 □第二緑調剤薬局 63-1177 □ポポロ薬局 63-4630 □会営薬局阿久根店 72-5060 ●出水総合医療センター 67-1611 ●阿久根市民病院 73-1331 ■キッズクリニック 63-7707	4 みどりの日 ○鷹巣診療所 86-0054 □奥田薬局 67-3400 □さかえまち薬局 72-0978 ●出水総合医療センター 67-1611 ●阿久根市民病院 73-1331 ■こどもクリニック永松 64-1500	5 こどもの日 ○長島クリニック 88-6405 □マリン薬局 63-6678 □神川薬局 72-0102 ●出水総合医療センター 67-1611 ●高尾野医療センター 82-0017 ■二宮医院 62-0167
6 ■資源ごみ古紙（旧長島） ○平尾診療所 88-2595 □ふれあい薬局 63-3070 □本町薬局 73-3233 ●出水総合医療センター 67-1611 ●阿久根市民病院 73-1331 ■出水総合医療センター 67-1611	7 ■可燃ごみ（旧長島北部） （鷹巣・諸浦） ●出水総合医療センター 67-1611 ●阿久根市民病院 73-1331	8 ■可燃ごみ（旧長島南部） （山門野・川床・浦底） （獅子島） ●出水総合医療センター 67-1611 ●阿久根市民病院 73-1331	9 ■不燃ごみ・リサイクル （旧長島北部） ●出水総合医療センター 67-1611 ●阿久根市民病院 73-1331	10 ■可燃ごみ（旧長島北部） ■可燃ごみ（鷹巣・諸浦） ■不燃ごみ　（獅子島） ●出水総合医療センター 67-1611 ●阿久根市民病院 73-1331	11 ◎ラッコ［育児］教室 （保健福祉センター） ■可燃ごみ（旧長島南部） （山門野・川床・浦底） （獅子島） ●高尾野医療センター 82-0017 ●阿久根市民病院 73-1331	12 ●出水総合医療センター 67-1611 ●阿久根市民病院 73-1331 ■キッズクリニック 63-7707
13 ○飯尾医院 88-5040 □タカラ調剤薬局 62-8813 □ひまわり薬局 62-6070 □神川薬局本店 72-0170 ●出水総合医療センター 67-1611 ●阿久根市民病院 73-1331 ■キッズクリニック 63-7707	14 ◎機能訓練 （保健センター） ■可燃ごみ（旧長島北部） （鷹巣・諸浦） ●出水総合医療センター 67-1611 ●阿久根市民病院 73-1331	15 ◎ポリオ （保健福祉センター） ■可燃ごみ（旧長島南部） （山門野・川床・浦底） （獅子島） ●出水総合医療センター 67-1611 ●阿久根市民病院 73-1331	16 ◎健康相談 （保健福祉センター） ■不燃ごみ・リサイクル （旧長島南部） ■不燃ごみ（鷹巣・諸浦） （山門野・川床・浦底） ■リサイクル　（獅子島） ●出水総合医療センター 67-1611 ●阿久根市民病院 73-1331	17 ◎３歳児歯科検診 ◎３．６歳児健診 （保健福祉センター） ■可燃ごみ（旧長島北部） ■可燃ごみ（鷹巣・諸浦） ■リサイクル （鷹巣・諸浦） （山門野・川床・浦底） ●出水総合医療センター 67-1611 ●高尾野医療センター 82-0017	18 ◎イルカ教室 （保健センター） ■可燃ごみ（旧長島南部） （山門野・川床・浦底） （獅子島） ●出水総合医療センター 67-1611 ●阿久根市民病院 73-1331	19 ●出水総合医療センター 67-1611 ●阿久根市民病院 73-1331 ■こどもクリニック永松 64-1500
20 ○鷹巣診療所 86-0054 □会営薬局 64-8280 □あかせがわ薬局 72-5959 ●出水総合医療センター 67-1611 ●阿久根市民病院 73-1331 ■こどもクリニック永松 64-1500	21 ◎ポリオ （獅子島へき地診療所） ■可燃ごみ（旧長島北部） （鷹巣・諸浦） ●出水総合医療センター 67-1611 ●阿久根市民病院 73-1331	22 ■可燃ごみ（旧長島南部） （山門野・川床・浦底） （獅子島） ●高尾野医療センター 82-0017 ●阿久根市民病院 73-1331	23 ◎１．６歳児健診 ◎２・２．６歳児歯科検診 （保健センター） ■不燃ごみ・リサイクル （旧長島北部） ■びん・有害　（旧東） ●出水総合医療センター 67-1611 ●脇本病院 75-2121	24 ◎ポリオ（保健センター） ■可燃ごみ（旧長島北部） ■可燃ごみ（鷹巣・諸浦） ■不燃ごみ　（獅子島） ●出水総合医療センター 67-1611 ●阿久根市民病院 73-1331	25 ◎ラッコ［育児］教室 ◎イルカ教室 （保健センター） ■可燃ごみ（旧長島南部） （山門野・川床・浦底） （獅子島） ●出水総合医療センター 67-1611 ●阿久根市民病院 73-1331	26 ●出水総合医療センター 67-1611 ●阿久根市民病院 73-1331 ■二宮医院 62-0167
27 ○長島クリニック 88-6405 □メープル薬局 62-9292 □緑調剤薬局阿久根店 72-3388 ●高尾野医療センター 82-0017 ●阿久根市民病院 73-1331 ■二宮医院 62-0167	28 ◎機能訓練 （保健センター） ■可燃ごみ（旧長島北部） （鷹巣・諸浦） ●吉井中央病院 62-3111 ●阿久根市民病院 73-1331	29 ◎獅子島母子健診 （獅子島アイランドセンター） ■可燃ごみ（旧長島南部） （山門野・川床・浦底） （獅子島） ●出水総合医療センター 67-1611 ●内山病院 73-1551	30 ◎ポリオ （保健福祉センター） ■不燃ごみ・リサイクル （旧長島南部） ●出水総合医療センター 67-1611 ●吉田耳鼻咽喉科医院 62-0170	31 ◎乳児健診 （保健センター） ■可燃ごみ（旧長島北部） （鷹巣・諸浦） ●出水総合医療センター 67-1611 ●阿久根市民病院 73-1331	6/1	6/2

※行事予定は主催者の都合により変更される場合があります。【○休日当番医、□休日当番薬局、●夜間当番医、■小児科夜間当番医（●・■は 20 時～ 23 時）】当番は**急患に限ります**。

祝日には、国旗を掲げましょう！

●５月３日は憲法記念日です。

憲法記念日は、「日本国憲法の施行を記念し、国の成長を期する」ことを趣旨としています。

●５月４日はみどりの日です。

みどりの日は、「自然にしたしむとともにその恩恵に感謝し、豊かな心をはぐくむ」ことを趣旨としています。

●５月５日はこどもの日です。

こどもの日は、「こどもの人格を重んじ、こどもの幸福をはかるとともに、母に感謝する」ことを趣旨としています。